

豊田市美術館
年報

ANNUAL REPORT
Toyota Municipal Museum of Art

NO. **25**

凡例

◎常設展、常設特別展、企画展の出品作品および購入作品、
寄贈作品のデータは、原則として以下のとおりに記した。

作家名

作品名

制作年

技法、素材

寸法（縦×横×奥行、高さはH、直径はΦで表示）

所蔵者

不明な項目は記載していない。また、常設展、常設特別展と
購入作品、寄贈作品における所蔵者「豊田市美術館」の記載も省略した。

目次

	常設展		作品管理
004	第1期常設展示	041	収集作品一覧
006	第3期常設展示	043	作品貸出実績
007	第4期常設展示		
009	高橋節郎館 第1期常設展示		教育・普及
011	高橋節郎館 第2期常設展示	044	講演会、シンポジウム、
014	高橋節郎館 第3期常設展示		講座、解説会、ギャラリートーク、ワークショップ、
016	高橋節郎館 第4期常設展示		コンサート、映画上映会、パフォーマンス等
			アウトリーチ活動
	常設特別展		庭園活用事業
018	VISION part 1 光について / 光をともして		作品ガイドボランティア
022	VISION part 2・3 DISTANCE いま見える景色		出版、ビデオ制作
027	特集展示「岡崎乾二郎 TOPICA PICTUS こぞかほんまち」		小・中学校美術館学習
029	VISION part 4 作っているのは誰？ —「一つの私」の(非)在について	046	博物館実習
			利用実績
	企画展		観覧者数
031	久門 剛史—らせんの練習		ギャラリー利用状況
033	デザインあ展 in AICHI		ライブラリー利用状況
035	わが青春の上社会—昭和を生きた洋画家たち		レストラン等付属施設利用状況
			組織
		048	組織図
		049	美術館運営協議会
			美術品収集委員会
			作品ガイドボランティア
			関係法規
		050	豊田市美術館条例
		051	豊田市美術館管理規則
		054	沿革

第1期常設展示

2020年3月20日〔金・祝〕－6月21日〔日〕、7月18日〔土〕－9月22日〔火・祝〕

＊新型コロナウイルス感染症対策として愛知県に緊急事態宣言が発出されたため4月11日〔土〕－5月17日〔日〕にかけて臨時休館し、あわせて会期を7月18日〔土〕－9月22日〔火・祝〕にかけて延長した。

109日間

展示室6、7

展示室6

01

小堀 四郎
高原暮色（蓼科）
1953年
油彩、カンヴァス
41.2×53.1cm

02

小堀 四郎
秋の星
1953年
油彩、カンヴァス
41.0×53.0cm

03

小堀 四郎
冬の星
1953年
油彩、カンヴァス
45.7×65.5cm

04

小堀 四郎
星と雲
1955年
油彩、カンヴァス
45.4×53.2cm

05

小堀 四郎
高原の星夜
1961年
油彩、カンヴァス
91.2×117.4cm

06

小堀 四郎
恐山の巫女
1967年
油彩、カンヴァス
60.3×75.8cm

07

小堀 四郎
赫光
1969年
油彩、カンヴァス
149.0×162.5cm

08

小堀 四郎
人生とは
1982年
油彩、カンヴァス
162.5×130.5cm

09

小堀 四郎
影

1927年
油彩、カンヴァス
130.5×89.8cm

10

小堀 四郎
高原の夕陽
1947年
油彩、カンヴァス
65.3×91.1cm

展示室7

11

宮脇 晴
ドローイング1736
1959年
インク、水彩、紙
39.2×27.1cm

12

宮脇 晴
ドローイング1737
1959年
インク、水彩、紙
39.2×27.1cm

13

宮脇 晴
ドローイング982
1975年
水彩、紙
36.0×25.0cm

14

宮脇 晴
ドローイング1588
1977年
水彩、紙
20.8×24.3cm

15

宮脇 晴
ドローイング1733
1976年頃
墨、紙
39.1×27.0cm

16

宮脇 晴
ドローイング1870-A
1976年頃
水彩、紙
39.1×27.0cm

17

宮脇 晴
ドローイング1871
1976年頃
水彩、紙

39.1×27.0cm

18

宮脇 晴
犬を引く自画像
1976年
油彩、カンヴァス
116.0×80.0cm

19

宮脇 晴
びいどろ吹き
1977年
油彩、カンヴァス
80.3×65.2cm

20

宮脇 晴
ドローイング1744
1977年頃
水彩、鉛筆、紙
38.4×27.0cm

21

宮脇 晴
ドローイング1591-A
1977年
水彩、紙
24.3×20.8cm

22

宮脇 晴
ドローイング3150
制作年不詳
水彩、紙
26.0×38.3cm

23

宮脇 晴
ドローイング1243-A
制作年不詳
鉛筆、コンテ、紙
36.7×25.5cm

24

宮脇 晴
ドローイング1244-A
制作年不詳
コンテ、紙
36.7×25.5cm

25

宮脇 晴
ドローイング1245
制作年不詳
コンテ、紙
36.7×25.5cm

26

宮脇 晴
ドローイング1308-A

制作年不詳

水彩、紙
36.5×26.8cm

27

宮脇 綾子
鴨（背）
1953年
アブリケ
50.2×38.7cm

28

宮脇 綾子
鴨（腹）
1953年
アブリケ
51.6×39.5cm

29

宮脇 綾子
はりえ日記
1972-90年
水彩、アブリケ
30.2×21.0cm

30

宮脇 綾子
菜の花
1950年
アブリケ
22.5×28.3cm

31

宮脇 綾子
あやめ
1962年
アブリケ
39.2×99.5cm

32

宮脇 綾子
春
1957年
アブリケ
34.0×44.0cm

33

宮脇 綾子
ひなげし
1985年
アブリケ
45.0×37.0cm

34

宮脇 綾子
どくだみ
1965年
アブリケ
38.5×29.2cm

35

宮脇 綾子

たいやき

1989年

アプリケ

35.0x36.5cm

第3期常設展示

2020年10月17日 [土] - 12月13日 [日]

51日間

展示室6、7

展示室6

01

小堀 四郎
ツールの朝
1928年
油彩、カンヴァス
50.0×60.8cm

02

小堀 四郎
フルターニユの男
1930年
油彩、カンヴァス
162.0×96.5cm

03

小堀 四郎
修道士の顔
1930年
油彩、カンヴァスボード
40.8×33.0cm

04

小堀 四郎
中勘助像
1939年
油彩、カンヴァス
65.2×53.4cm

05

小堀 四郎
老人像
1939年
油彩、カンヴァス
61.8×51.1cm

06

小堀 四郎
御陣乗太鼓
1972年
油彩、カンヴァス
114.3×146.5cm

07

小堀 四郎
御陣乗太鼓
1972年頃
水彩、鉛筆、色鉛筆、墨、紙
15.2×21.9cm

08

小堀 四郎
海峡の朝
1958年
パステル、鉛筆、紙
28.1×38.1cm

09

小堀 四郎
恐山の月

1971-75年頃
水彩、鉛筆、色鉛筆、インク、紙
15.0×17.3cm

10

小堀 四郎
チグリス河畔 車中より望む
1976年
パステル、紙
28.2×38.3cm

11

小堀 四郎
古都バクダット ユーカリの古樹の並木
1976年
パステル、水彩、鉛筆、紙
28.2×38.6cm

12

小堀 四郎
モスール市の街はずれ
1976年
パステル、鉛筆、紙
28.1×38.2cm

13

小堀 四郎
シリア砂漠
1976年
水彩、パステル、紙
27.2×39.3cm

14

小堀 四郎
生命の神秘（千年の藤）
1986年
油彩、カンヴァス
164.8×130.5cm

展示室7

15

宮脇 晴
画人端座
1972年
油彩、カンヴァス
90.9×72.7cm

16

宮脇 晴
ハンモックの少女
1933年
油彩、カンヴァス
90.9×116.7cm

17

宮脇 晴
人形を持って立つ少女
1921年
油彩、カンヴァス

116.5×72.5cm

18

宮脇 晴
自画像（17才）
1919年
油彩、カンヴァス
45.5×33.3cm

19

宮脇 晴
自画像（16才）
1918年
鉛筆、紙
47.2×31.9cm

20

宮脇 晴
食後
1946年
油彩、カンヴァス
72.7×100.0cm

21

大澤 鉦一郎
自画像
1914年
木炭、紙
38.0×29.5cm

22

宮脇 綾子
日野菜
1970年
アプリケ
32.5×19.5cm

23

宮脇 綾子
やもり
1961年
アプリケ
28.5×38.2cm

24

宮脇 綾子
洋酒瓶
1970年
アプリケ
65.5×53.3cm

25

宮脇 綾子
テラコッタ
1972年
アプリケ
29.0×28.0cm

26

宮脇 綾子
かぶの花

1976年
アプリケ
108.3×57.2cm

27

宮脇 綾子
むつごろう
1977年
アプリケ
16.7×41.0cm

28

宮脇 綾子
フィルターのすゝめ
1985年
アプリケ
152.5×108.0cm

29

宮脇 綾子
あっ、おじいちゃんだ
1985年
アプリケ
44.5×42.5cm

30

宮脇 綾子
さしみを取ったあとのかわいい
1970年
アプリケ
37.0×22.5cm

31

宮脇 綾子
ハンドバックで作った魚
1978年
アプリケ
55.0×36.5cm

32

宮脇 綾子
はりえ日記
1972-90年
水彩、アプリケ
30.2×21.0cm

第4期常設展示

2021年1月5日[火]— 3月14日[日]

61日間

展示室6、7

展示室6

01

和田 英作
静物
1948年
油彩、カンヴァス
33.0×45.5cm

02

和田 英作
風景
1951年
油彩、カンヴァス
60.6×50.0cm

03

藤島 武二
素描
1938年頃
鉛筆、水彩、紙
36.0×27.8cm

04

藤島 武二
素描
制作年不詳
鉛筆、水彩、紙
27.5×26.3cm

05

藤島 武二
素描
1913年頃
鉛筆、パステル、紙
35.6×23.0cm

06

藤島 武二
素描
制作年不詳
鉛筆、紙
14.4×21.4cm

07

藤島 武二
素描
1901年頃
鉛筆、紙
10.0×15.5cm

08

藤島 武二
素描
1901年頃
鉛筆、紙
10.2×15.3cm

09

藤島 武二
素描

1901年頃
鉛筆、紙
15.9×9.9cm

10

藤島 武二
素描
1901年頃
鉛筆、紙
15.2×10.0cm

11

藤島 武二
素描
1901年頃
鉛筆、紙
15.2×10.0cm

12

藤島 武二
素描
1920年頃
鉛筆、紙
17.8×5.7cm

13

藤島 武二
素描
1920年頃
鉛筆、紙
20.4×13.0cm

14

藤島 武二
素描
1920年頃
鉛筆、墨、紙
9.0×6.5cm

15

藤島 武二
素描
1920年頃
鉛筆、紙
8.5×7.0cm

16

藤島 武二
素描
1901年頃
鉛筆、紙
10.0×15.5cm

17

藤島 武二
素描
1901年頃
鉛筆、色鉛筆、紙
9.8×15.8cm

18

小堀 四郎
ツールの朝
1928年
油彩、カンヴァス
50.0×60.8cm

19

小堀 四郎
ツールの街 I
1928年頃
鉛筆、紙
25.3×33.9cm

20

小堀 四郎
ツールの街 II
1928年頃
鉛筆、紙
25.5×33.8cm

21

荻須 高德
袋小路の風景
1963年
油彩、カンヴァス
60.0×73.0cm

22

小堀 四郎
伊太利の女 I
1932年頃
パステル、紙
32.5×32.7cm

23

小堀 四郎
伊太利の女 II
1932年
パステル、紙
32.5×32.7cm

24

小堀 四郎
黄衣の女
1932年
油彩、カンヴァス
162.2×114.0cm

25

グスタフ・クリムト
<オイゲニア・プリマフェージュの肖像>の習作
1913/14年
鉛筆、クレヨン、紙
56.5×36.0cm

26

グスタフ・クリムト
オイゲニア・プリマフェージュの肖像
1913/14年
油彩、カンヴァス

140.0×85.0cm

27

エゴン・シーレ
カール・グリュンヴァルトの肖像
1917年
油彩、カンヴァス
140.7×110.2cm

28

エゴン・シーレ
座る少女: シュテファニー・グリュンヴァルト
1918年
クレヨン、紙
47.0×30.1cm

展示室7

29

宮脇 晴
自画像
1925年
油彩、カンヴァス
45.5×37.9cm

30

宮脇 晴
自画像
1925年
インク、紙
37.1×28.2cm

31

宮脇 晴
少女の像
1923年
油彩、カンヴァス
45.5×37.9cm

32

宮脇 晴
少女
1922年
色鉛筆、紙
38.7×29.3cm

33

宮脇 晴
庭の浴室
1976年
油彩、カンヴァス
72.7×60.6cm

34

宮脇 晴
膝の裸婦
1930年
油彩、カンヴァス
91.0×65.2cm

35

宮脇 晴
ドローイング291
1925年
インク、紙
29.0×22.5cm

36

宮脇 晴
ドローイング393
1922年
鉛筆、紙
36.0×31.0cm

37

宮脇 晴
ドローイング1081
1976年頃
コンテ、紙
27.5×17.2cm

38

宮脇 晴
ドローイング1225-A
1930年頃
コンテ、紙
38.1×29.0cm

39

宮脇 綾子
ふきのとうの花
1979年
アプリケ
35.2×29.7cm

40

宮脇 綾子
ならべたひょうたん
1986年
アプリケ
40.2×80.2cm

41

宮脇 綾子
柿
1948年
アプリケ
24.2×29.2cm

42

宮脇 綾子
ガラス瓶の中の野菜
1965年
アプリケ
46.5×28.5cm

43

宮脇 綾子
からす瓜
1983年
アプリケ

43.5×33.0cm

44

宮脇 綾子
たこと並ぶ魚たち
1957年
アプリケ
37.7×51.2cm

45

宮脇 綾子
黄色の魚たち
1974年
アプリケ
27.0×24.0cm

46

宮脇 綾子
はぜ
1969年
アプリケ
21.0×35.0cm

47

宮脇 綾子
あかごち
1989年
アプリケ
35.0×31.0cm

48

宮脇 綾子
たいやき
1989年
アプリケ
35.0×36.5cm

49

宮脇 綾子
にろぎ50尾
1964年
アプリケ
44.0×34.0cm

50

宮脇 綾子
吊った唐辛子
1963年
アプリケ
37.5×29.8cm

51

宮脇 綾子
みつばとねぎの根
1973年
アプリケ
13.0×24.0cm

52

宮脇 綾子
長茄子

1964年
アプリケ
52.5×34.7cm

53

宮脇 綾子
れんこん
1968年
アプリケ
30.2×38.1cm

54

宮脇 綾子
すいかの切り口
1978年
アプリケ
43.8×36.2cm

55

宮脇 綾子
はにわ（犬）
1985年
アプリケ
24.2×27.5cm

高橋節郎館 第1期常設展示

2020年3月20日〔金・祝〕－6月21日〔日〕

＊新型コロナウイルス感染症対策として愛知県に緊急事態宣言が発出されたため4月11日〔土〕－5月17日〔日〕にかけて臨時休館した。

39日間

高橋節郎館

01 高橋 節郎 標 1978年 鎗金、螺鈿 121.3×85.0cm	54.0×12.5×23.0cm	1958年 堆朱絵、箔押 75.0×125.5×50.0cm	27 高橋 節郎 聖橋 1985年 墨、水彩、紙 13.0×18.0cm
02 高橋 節郎 宙 1977年 鎗金、螺鈿 121.3×85.0cm	10 高橋 節郎 地久大恵 4 1993年 木芯乾漆 71.0×14.5×14.5cm	19 高橋 節郎 型 1966年 モノタイプ（版画）、漆、紙 55.7×82.7cm	28 高橋 節郎 街角 1985年 墨、水彩、紙 13.0×18.0cm
03 高橋 節郎 遠い記録 1973年 鎗金 120.9×98.0cm	11 高橋 節郎 地久大恵 5 1993年 木芯乾漆 50.5×10.5×21.0cm	20 高橋 節郎 大樹の詩 制作年不詳 モノタイプ（版画）、漆、紙 42.0×33.0cm	29 高橋 節郎 埴輪 1985年 墨、水彩、紙 13.0×18.0cm
04 高橋 節郎 古墳月彩 1979年 鎗金、螺鈿 179.2×169.6cm	12 高橋 節郎 地久大恵 9 1993年 木芯乾漆 61.0×13.0×41.0cm	21 高橋 節郎 二人 1958年 モノタイプ（版画）、漆、紙 41.5×32.0cm	30 高橋 節郎 日日草紋衣裳箱 1938年 彩研出蒔絵 45.5×69.5×14.5cm 寄託作品
05 高橋 節郎 蜃気楼「空中都市」 1961年 朱叩き塗、鎗金 187.8×181.6cm	13 高橋 節郎 地久大恵 10 1993年 木芯乾漆 87.5×19.0×37.0cm	22 高橋 節郎 海（春） 1993年 鎗金、彩錆絵、螺鈿 3.0cm、Φ41.5cm （公財）高橋記念美術文化振興財団蔵	31 高橋 節郎 咲き競う 平戸の橋の桜花 しばしの時を 散り急ぎまじ 制作年不詳 書／墨、水彩、紙 81.2×25.1cm （公財）高橋記念美術文化振興財団蔵
06 高橋 節郎 杉の木の寓話 1959年 鎗金、螺鈿 121.4×243.2cm	14 高橋 節郎 地久大恵 11a 1993年 木芯乾漆 12.0×17.0×99.5cm	23 高橋 節郎 高原春色 制作年不詳 水彩、墨、紙 61.9×93.7cm	32 高橋 節郎 便りきし 吉野の桜まだという こるもの里の 花今がよし 制作年不詳 書／墨、水彩、紙 81.3×25.3cm （公財）高橋記念美術文化振興財団蔵
07 高橋 節郎 悠久の記 1971年 鎗金、彩錆絵 182.0×182.4cm	15 高橋 節郎 地久大恵 11b 1993年 木芯乾漆 11.5×17.0×87.0cm	24 高橋 節郎 春色 1984年 墨、水彩、紙 47.2×63.4cm	33 高橋 節郎 下町風景 深川 1954年頃 墨、水彩、紙 128.0×64.5cm
08 高橋 節郎 古墳松韻 1982年 鎗金、螺鈿、堆朱 176.3×171.0cm	16 高橋 節郎 地久大恵 13 1993年 木芯乾漆 33.0×51.0×78.0cm	25 高橋 節郎 龍雲 制作年不詳 墨、紙 93.2×184.0cm	34 高橋 節郎 川辺風景 制作年不詳 墨、紙 35.5×44.9cm
09 高橋 節郎 地久大恵 3 1993年 木芯乾漆	17 高橋 節郎 地久大恵 15 1993年 木芯乾漆 24.5×8.0×24.5cm	26 高橋 節郎 霧晴れる 1984年 墨、紙 93.5×182.5cm	
	18 高橋 節郎 広間に置く棚「作品58」		

35

高橋 節郎
地久大恵 樹1
1994年
木芯乾漆
36.0cm、Φ17.0cm

36

高橋 節郎
地久大恵 樹2
1994年
木芯乾漆
20.0cm、Φ6.5cm

37

高橋 節郎
乾漆壺 21
1955年頃（1989年再制作）
乾漆
34.2cm
（公財）高橋記念美術文化振興財団蔵

38

高橋 節郎
邑里
制作年不詳
墨、水彩、紙
61.6×92.9cm

39

高橋 節郎
ゴッホの教会
1998年
墨、水彩、紙
30.0×22.0cm

40

高橋 節郎
小さな教会
1998年
墨、水彩、紙
30.0×22.0cm

41

高橋 節郎
ゴッホの役場
1998年
墨、水彩、紙
30.0×22.0cm

42

高橋 節郎
当麻寺
1982年以前
墨、紙
28.5×44.0cm

43

高橋 節郎
飛鳥風景
1982年以前

墨、紙
28.5×44.0cm

44

高橋 節郎
大和路遊行
制作年不詳
墨、紙
30.5×46.5cm
（公財）高橋記念美術文化振興財団蔵

45

高橋 節郎
大和路散策
制作年不詳
墨、紙
30.8×46.0cm
（公財）高橋記念美術文化振興財団蔵

46

高橋 節郎
染付飾皿 並木
1989年
染付
6.4cm、Φ36.8cm

47

高橋 節郎
染付飾皿 杉山遥か
1989年
染付
6.7cm、Φ40.8cm

48

高橋 節郎
染付飾皿 木立
1989年
染付
6.0cm、Φ36.8cm

49

高橋 節郎
染付飾皿 杉山松山
1989年
染付
6.2cm、Φ37.0cm

50

高橋 節郎
花晨
制作年不詳
鎗金
21.3×27.5cm
（公財）高橋記念美術文化振興財団蔵

51

高橋 節郎
童子神
1995年
木芯乾漆
322.0×146.0cm、Φ60.0cm

52

高橋 節郎
ハーブ: 銀河饗奏
1999年
金箔、プラチナ箔みだれ押し
186.5×56.5×102.0cm
（公財）高橋記念美術文化振興財団蔵

53

高橋 節郎
ピアノ: 宇宙紀行
1995年
鎗金、螺鈿
104.5×150.5×188.0cm

高橋節郎館 第2期常設展示

2020年7月18日 [土] - 9月22日 [火・祝]

59日間

高橋節郎館

01 高橋 節郎 遠い記録 1973年 鎗金 120.9×98.0cm	54.0×12.5×23.0cm	1958年 堆朱絵、箔押 75.0×125.5×50.0cm	(公財)高橋記念美術文化振興財団蔵
02 高橋 節郎 宙 1977年 鎗金、螺鈿 121.3×85.0cm	10 高橋 節郎 地久大恵 4 1993年 木芯乾漆 71.0×14.5×14.5cm	19 高橋 節郎 蜃気楼「空中都市」(下絵) 1961年 鉛筆、紙 187.8×181.6cm	27 高橋 節郎 踊り 1954年 鎗金、螺鈿、アルミニウム合金板 121.5×84.8cm
03 高橋 節郎 標 1978年 鎗金、螺鈿 121.3×85.0cm	11 高橋 節郎 地久大恵 5 1993年 木芯乾漆 50.5×10.5×21.0cm	20 高橋 節郎 蜃気楼「空中都市」(下図) 1961年頃 鉛筆、水彩、紙 35.6×27.3cm	28 高橋 節郎 踊り A (下図) 1954年 鉛筆、紙 27.4×21.2cm
04 高橋 節郎 古墳月彩 1979年 鎗金、螺鈿 179.2×169.6cm	12 高橋 節郎 地久大恵 9 1993年 木芯乾漆 61.0×13.0×41.0cm	21 高橋 節郎 蜃気楼「空中都市」(下図) 1961年頃 鉛筆、水彩、紙 35.7×27.2cm	29 高橋 節郎 踊り B (下図) 1954年 鉛筆、紙 27.5×21.0cm
05 高橋 節郎 蜃気楼「空中都市」 1961年 朱叩き塗、鎗金 187.8×181.6cm	13 高橋 節郎 地久大恵 10 1993年 木芯乾漆 87.5×19.0×37.0cm	22 高橋 節郎 踊り (タンゴ) 1966年 版画/漆、紙 56.1×82.6cm (公財)高橋記念美術文化振興財団蔵	30 高橋 節郎 サーカスの女 1963年 エッチング、紙 18.0×14.0cm
06 高橋 節郎 杉の木の寓話 1959年 鎗金、螺鈿 121.4×243.2cm	14 高橋 節郎 地久大恵 11a 1993年 木芯乾漆 12.0×17.0×99.5cm	23 高橋 節郎 サーカス 1962年 鎗金 45.0×36.7cm	31 高橋 節郎 鏡 A 1955-64年 彩漆絵 Φ27.3cm
07 高橋 節郎 悠久の記 1971年 鎗金、彩錆絵 182.0×182.4cm	15 高橋 節郎 地久大恵 11b 1993年 木芯乾漆 11.5×17.0×87.0cm	24 高橋 節郎 寓話 1962年 鎗金、アルミニウム合金板 48.3×29.5cm	32 高橋 節郎 鏡 B 1955-64年 彩漆絵 Φ27.1cm (公財)高橋記念美術文化振興財団蔵
08 高橋 節郎 古墳松韻 1982年 鎗金、螺鈿、堆朱 176.3×171.0cm	16 高橋 節郎 地久大恵 13 1993年 木芯乾漆 33.0×51.0×78.0cm	25 高橋 節郎 踊り A 1954年 鎗金 19.0×19.0cm (公財)高橋記念美術文化振興財団蔵	33 高橋 節郎 酒場 1955-64年 彩漆絵 Φ27.2cm
09 高橋 節郎 地久大恵 3 1993年 木芯乾漆	17 高橋 節郎 地久大恵 15 1993年 木芯乾漆 24.5×8.0×24.5cm	26 高橋 節郎 踊り B 1954年 鎗金 19.0×19.0cm	34 高橋 節郎 婦人像 A 1955-64年 彩漆絵 Φ27.3cm
	18 高橋 節郎 広間に置く棚「作品58」		35 高橋 節郎

婦人像 B
1955-64年
彩漆絵
Φ27.1cm
(公財)高橋記念美術文化振興財団蔵

36
高橋 節郎
街角
1955-64年
彩漆絵
Φ27.2cm
(公財)高橋記念美術文化振興財団蔵

37
高橋 節郎
四角ユニット花器 黄
1938年
木胎漆器
6.3×10.5×10.5cm

38
高橋 節郎
四角ユニット花器 白
1938年
木胎漆器
6.3×10.5×10.5cm

39
高橋 節郎
四角ユニット花器 赤
1938年
木胎漆器
6.4×10.6×10.6cm

40
高橋 節郎
四角ユニット花器 黒
1938年
木胎漆器
6.4×10.6×10.6cm

41
高橋 節郎
花器裝飾枠 1
1938年
真鍮
12.4×12.8×12.8cm

42
高橋 節郎
三角ユニット花器 II 赤
1950年代
木胎漆器
4.4×25.5×12.7cm

43
高橋 節郎
三角ユニット花器 II 黒
1950年代
木胎漆器

4.3×25.6×12.6cm

44
高橋 節郎
乾漆壺 5
1989年
乾漆
42.0cm
(公財)高橋記念美術文化振興財団蔵

45
高橋 節郎
乾漆壺 6
1981年 (1989年再制作)
乾漆
21.0cm
(公財)高橋記念美術文化振興財団蔵

46
高橋 節郎
伸びてゆく指
1960年
エッチング、紙
24.5×13.5cm

47
高橋 節郎
夜の猫
1959年
エッチング、紙
14.5×14.5cm

48
高橋 節郎
都会の朝
制作年不詳
モノタイプ (版画)、漆、紙
41.0×33.0cm

49
高橋 節郎
都会の詩 B
制作年不詳
モノタイプ (版画)、漆、紙
41.5×34.0cm

50
高橋 節郎
樹下小憩
1980年
鎗金、螺鈿
120.0×87.3cm

51
高橋 節郎
赤い絨毯
1955年
鎗金
72.8×60.8×2.8cm
(公財)高橋記念美術文化振興財団蔵

52
高橋 節郎
青い絨毯
1955年
鎗金
72.8×60.7×0.4cm
(公財)高橋記念美術文化振興財団蔵

53
高橋 節郎
円の中の杉 (杉風)
1987年
蒔絵、螺鈿
1.4cm、Φ41.2cm
(公財)高橋記念美術文化振興財団蔵

54
高橋 節郎
円の中の松 (寿松)
1987年
蒔絵、螺鈿
1.4cm、Φ41.2cm
(公財)高橋記念美術文化振興財団蔵

55
高橋 節郎
鎗金線紋四方盆 琴弦 2
1994年
鎗金
3.0×23.0×23.0cm

56
高橋 節郎
鎗金線紋棗 琴弦
1982年
鎗金
6.4cm、Φ6.7cm

57
高橋 節郎
日月の小笠 月
制作年不詳
金地
4.7×6.1×12.3cm

58
高橋 節郎
日月の小笠 日
制作年不詳
金地
4.8×7.0×10.9cm

59
高橋 節郎
鎗金四方盆 花
1990年代
鎗金
23.0×23.0×3.0cm

60
高橋 節郎

クラリネット: ペガ
2005年
プラチナ箔みだれ押し
68.3cm、Φ7.5cm
(公財)高橋記念美術文化振興財団蔵

61
高橋 節郎
クラリネット: アルタイ
2005年
金箔、プラチナ箔みだれ押し
68.2cm、Φ7.5cm
(公財)高橋記念美術文化振興財団蔵

62
高橋 節郎
クラリネットケース
2005年
プラチナ箔みだれ押し
4.5×73.0×12.0cm
(公財)高橋記念美術文化振興財団蔵

63
高橋 節郎
クラリネットケース
2005年
金箔、プラチナ箔みだれ押し
4.5×73.0×12.0cm
(公財)高橋記念美術文化振興財団蔵

64
高橋 節郎
フルート: 銀河
2001年
プラチナ箔みだれ押し
67.0cm、Φ2.5cm
(公財)高橋記念美術文化振興財団蔵

65
高橋 節郎
フルート: 金河
2001年
金箔、プラチナ箔みだれ押し
67.0cm、Φ2.5cm
(公財)高橋記念美術文化振興財団蔵

66
高橋 節郎
ハーブ: 銀河饗奏
1999年
金箔、プラチナ箔みだれ押し
186.5×56.5×102.0cm
(公財)高橋記念美術文化振興財団蔵

67
高橋 節郎
ピアノ: 宇宙紀行
1995年
鎗金、螺鈿
104.5×150.5×188.0cm

68

高橋 節郎

童子神

1995年

木芯乾漆

322.0×146.0cm、Φ60.0cm

高橋節郎館 第3期常設展示

2020年10月17日[土] - 12月13日[日]

51日間

高橋節郎館

01 高橋 節郎 夢・縄文の星座 1996年 鎗金、箔押、螺鈿、堆朱 176.0×86.0cm	10 高橋 節郎 古墳 1964年 彩錆絵 123.3×95.3cm	19 高橋 節郎 峻岳 1989年 墨、水彩、紙 94.0×181.4cm	125.0×60.5cm
02 高橋 節郎 夢・太古の星座 1995年 鎗金、箔押、螺鈿、堆朱 176.0×86.0cm	11 高橋 節郎 化石深海 A 1964年 モノタイプ (版画)、漆、紙 63.4×95.3cm	20 高橋 節郎 万化 1991年 鎗金、螺鈿、堆朱 95.7×116.7cm (公財)高橋記念美術文化振興財団蔵	27 高橋 節郎 赤い化石 1997年 木芯乾漆 51.0×24.5×15.3cm
03 高橋 節郎 古墳群映 1977年 鎗金、螺鈿 182.0×172.0cm	12 高橋 節郎 化石深海 B 1964年 モノタイプ (版画)、漆、紙 59.5×95.0cm	21 高橋 節郎 日月の筥〜月 制作年不詳 呂色塗、蒔絵 14.0×50.5×25.0cm	28 高橋 節郎 化石の森 1996年 木芯乾漆 60.0×47.0×18.0cm
04 高橋 節郎 遠森の記 1974年 鎗金 175.8×163.4cm	13 高橋 節郎 童子神 1995年 木芯乾漆 322.0×146.0cm、Φ60.0cm	22 高橋 節郎 日月の筥〜日 制作年不詳 呂色塗、蒔絵 13.5×44.5×25.5cm	29 高橋 節郎 詩経 制作年不詳 書/墨、紙 44.6×59.1cm
05 高橋 節郎 星座物語 1994年 鎗金、箔押、螺鈿、堆朱 176.0×173.0cm (公財)高橋記念美術文化振興財団蔵	14 高橋 節郎 アルプスの見える街 1984年 墨、水彩、紙 95.2×63.8cm	23 高橋 節郎 星座物語 (下絵) 1994年 鉛筆、紙 176.0×171.5cm (公財)高橋記念美術文化振興財団蔵	30 高橋 節郎 杜甫詩 制作年不詳 書/墨、紙 44.7×59.1cm
06 高橋 節郎 星座回帰 1986年 鎗金、螺鈿、堆朱 176.7×173.7cm	15 高橋 節郎 白馬三山 制作年不詳 墨、水彩、紙 57.5×94.3cm	24 高橋 節郎 満天星花 2000年 書/墨、水彩、紙 90.5×26.0cm	31 高橋 節郎 杜甫詩 制作年不詳 書/墨、紙 41.0×59.1cm
07 高橋 節郎 古墳映像 1976年 鎗金、螺鈿 175.5×173.2cm	16 高橋 節郎 北信濃 秋 2 制作年不詳 墨、水彩、紙 95.4×63.8cm	25 高橋 節郎 森魂 1997年 木芯乾漆 370×970×20.0cm	32 高橋 節郎 枕草子 2000年 書/墨、水彩、紙 33.8×104.0cm
08 高橋 節郎 化石の年輪 1965年 鎗金、彩錆絵 182.8×182.6cm	17 高橋 節郎 山陵 1989年 墨、水彩、紙 61.3×93.6cm	26 高橋 節郎 扇面 雲 制作年不詳 書/墨、水彩、紙	33 高橋 節郎 奥の細道 1996年 書/墨、水彩、紙 32.9×87.8cm
09 高橋 節郎 蜃気楼 1960年	18 高橋 節郎		34 高橋 節郎 徒然草 1996年 書/墨、水彩、紙 32.7×99.5cm (公財)高橋記念美術文化振興財団蔵
			35 高橋 節郎

譚 A
制作年不詳
モノタイプ (版画)、漆、紙

186.5×56.5×102.0cm

(公財)高橋記念美術文化振興財団蔵

81.0×54.0cm

36

高橋 節郎
譚 B
制作年不詳
モノタイプ (版画)、漆、紙
81.0×54.0cm

44

高橋 節郎
ピアノ：宇宙紀行
1995年
鎗金、螺鈿
104.5×150.5×188.0cm

37

高橋 節郎
円の中の杉 (杉風)
1987年
蒔絵、螺鈿
1.4cm、Φ41.2cm
(公財)高橋記念美術文化振興財団蔵

38

高橋 節郎
円の中の山 (月彩)
1987年
蒔絵、螺鈿
1.3cm、Φ41.2cm
(公財)高橋記念美術文化振興財団蔵

39

高橋 節郎
変形菱形水盤 黄
1950年代
陶胎漆器
5.5×36.0×25.0cm

40

高橋 節郎
変形菱形水盤 白
1950年代
陶胎漆器
5.0×36.0×25.0cm

41

高橋 節郎
変形菱形水盤 黒
1950年代
陶胎漆器
5.0×35.3×24.8cm

42

高橋 節郎
旅の印象
制作年不詳
墨、紙
46.4×62.8cm

43

高橋 節郎
ハーブ：銀河響奏
1999年
金箔、プラチナ箔みだれ押し

高橋節郎館 第4期常設展示

2021年1月5日[火]—3月14日[日]

61日間

高橋節郎館

01 高橋 節郎 夢・太古の星座 1995年 鎗金、箔押、螺鈿、堆朱 176.0×86.0cm	鎗金、彩錆絵、螺鈿 197.5×182.0cm	18 高橋 節郎 紋 1972年 鎗金、彩錆絵 121.0×90.8cm	27.3×10.5×9.0cm
02 高橋 節郎 夢・縄文の星座 1996年 鎗金、箔押、螺鈿、堆朱 176.0×86.0cm	10 高橋 節郎 地層 A 制作年不詳 モノタイプ（版画）、漆、紙 62.8×56.0cm	19 高橋 節郎 遠い森の記憶 1974年 鎗金 115.1×90.8cm	27 高橋 節郎 三角ユニット花器 I 赤 1 1950年代 木胎漆器 27.3×10.5×9.0cm
03 高橋 節郎 古墳群映 1977年 鎗金、螺鈿 182.0×172.0cm	11 高橋 節郎 地層 B 制作年不詳 モノタイプ（版画）、漆、紙 74.5×96.0cm	20 高橋 節郎 昆蟲記 I 1989年 染付、陶器 1.5×27.0×34.8cm	28 高橋 節郎 三角ユニット花器 I 白 1950年代 木胎漆器 27.3×10.5×9.0cm
04 高橋 節郎 遠森の記 1974年 鎗金 175.8×163.4cm	12 高橋 節郎 星座回帰（下絵） 1986年頃 鉛筆、紙 27.5×34.7cm	21 高橋 節郎 昆蟲記 II 1989年 染付、陶器 1.3×27.0×35.0cm	29 高橋 節郎 三角ユニット花器 I 黒 1 1950年代 木胎漆器 27.3×10.5×9.0cm
05 高橋 節郎 古墳映像 1976年 鎗金、螺鈿 175.5×173.2cm	13 高橋 節郎 遠森の記（下絵） 1974年頃 鉛筆、紙 25.0×36.7cm	22 高橋 節郎 昆蟲記 IV 1989年 染付、陶器 1.4×25.7×32.8cm	30 高橋 節郎 円の中のさくらんぼ（薫風） 1987年 鎗金、螺鈿、堆朱 1.3cm、Φ41.3cm （公財）高橋記念美術文化振興財団蔵
06 高橋 節郎 星座回帰 1986年 鎗金、螺鈿、堆朱 176.7×173.7cm	14 高橋 節郎 花 制作年不詳 鎗金 41.0×32.5cm （公財）高橋記念美術文化振興財団蔵	23 高橋 節郎 昆蟲記 V 1989年 染付、陶器 1.5×27.1×35.0cm	31 高橋 節郎 サクランボ 制作年不詳 水彩、鉛筆、紙 38.0×53.8cm
07 高橋 節郎 星座物語 1994年 鎗金、箔押、螺鈿、堆朱 176.0×173.0cm （公財）高橋記念美術文化振興財団蔵	15 高橋 節郎 態 制作年不詳 モノタイプ（版画）、漆、紙 82.8×55.5cm	24 高橋 節郎 昆蟲記 VI 1989年 染付、陶器 1.5×35.0×27.1cm	32 高橋 節郎 アネモネ 1969年 水彩、鉛筆、紙 37.9×53.8cm
08 高橋 節郎 化石の年輪 1965年 鎗金、彩錆絵 182.8×182.6cm	16 高橋 節郎 邑 1959年 モノタイプ（版画）、漆、紙 63.3×75.8cm	25 高橋 節郎 昆蟲記 IX 1989年 染付、陶器 1.1×32.3×28.1cm	33 高橋 節郎 花天 1990年 鎗金、螺鈿、堆朱 90.7×116.6cm （公財）高橋記念美術文化振興財団蔵
09 高橋 節郎 蜃気楼 1960年	17 高橋 節郎 弧 制作年不詳 モノタイプ（版画）、漆、紙 60.1×68.4cm	26 高橋 節郎 三角ユニット花器 I 黄 1950年代 木胎漆器	34 高橋 節郎 東京美術学校課題演習 1 1933年 水彩、鉛筆、紙 38.1×58.2cm

35

高橋 節郎
東京美術学校課題演習 3
1933年
水彩、鉛筆、紙
38.0×59.0cm

36

高橋 節郎
東京美術学校課題演習 4
1934-37年
水彩、鉛筆、紙
75.0×50.0cm

37

高橋 節郎
東京美術学校課題演習 6
1934-37年
水彩、鉛筆、紙
47.0×63.7cm

38

高橋 節郎
東京美術学校課題演習 7
1934-37年
水彩、鉛筆、紙
46.5×63.7cm

39

高橋 節郎
長方形プレート 白
制作年不詳
化学塗料、鉄
31.0×61.0cm

40

高橋 節郎
長方形プレート 黒
制作年不詳
化学塗料、鉄
2.5×29.5×44.5cm

41

高橋 節郎
エッグスタンド レッド
1953年
化学塗料、針金
14.5×6.2×5.8cm

42

高橋 節郎
エッグスタンド グレー
1953年
化学塗料、針金
14.2×8.6×6.1cm

43

高橋 節郎
エッグスタンド ブラウン
1953年
化学塗料、針金

14.0×6.0×5.0cm

44

高橋 節郎
キャンディープレート カーマインレッド
1953年
化学塗料、鉄
1.4×11.8×14.2cm

45

高橋 節郎
キャンディープレート エメラルドグリーン
1953年
化学塗料、鉄
6.0×7.8×9.0cm

46

高橋 節郎
灰皿:シルクハット バイオレット
1953年
化学塗料、鉄
7.6×12.3×10.5cm

47

高橋 節郎
灰皿:シルクハット レモン
1953年
化学塗料、鉄
7.3×12.4×10.6cm

48

高橋 節郎
灰皿:シルクハット レッド
1953年
化学塗料、鉄
7.3×12.4×10.2cm

49

高橋 節郎
地平線の見える静物
1965年
鍍金
37.0×44.0cm
(公財)高橋記念美術文化振興財団蔵

50

高橋 節郎
フルート: 銀河
2001年
プラチナ箔みだれ押し
67.0cm、Φ2.5cm
(公財)高橋記念美術文化振興財団蔵

51

高橋 節郎
フルート: 金河
2001年
金箔、プラチナ箔みだれ押し
67.0cm、Φ2.5cm
(公財)高橋記念美術文化振興財団蔵

52

高橋 節郎
ハーブ: 銀河饗奏
1999年
金箔、プラチナ箔みだれ押し
186.5×56.5×102.0cm
(公財)高橋記念美術文化振興財団蔵

53

高橋 節郎
ピアノ: 宇宙紀行
1995年
鍍金、蝶細
104.5×150.5×188.0cm

54

高橋 節郎
クラリネット: ベガ
2005年
プラチナ箔みだれ押し
68.3cm、Φ7.5cm
(公財)高橋記念美術文化振興財団蔵

55

高橋 節郎
クラリネット: アルタイ
2005年
金箔、プラチナ箔みだれ押し
68.2cm、Φ7.5cm
(公財)高橋記念美術文化振興財団蔵

56

高橋 節郎
クラリネットケース
2005年
プラチナ箔みだれ押し
4.5×73.0×12.0cm
(公財)高橋記念美術文化振興財団蔵

57

高橋 節郎
クラリネットケース
2005年
金箔、プラチナ箔みだれ押し
4.5×73.0×12.0cm
(公財)高橋記念美術文化振興財団蔵

58

高橋 節郎
童子神
1995年
木芯乾漆
322.0×146.0cm、Φ60.0cm

x
**豊田市美術館開館25周年
 記念コレクション展 VISION part 1
 光について / 光をともして**

2020年3月20日 [金・祝]—6月21日 [日]、7月18日 [土]—9月22日 [火・祝]
 ＊新型コロナウイルス感染症対策として愛知県に緊急事態宣言が発出されたため4月11日 [土]—
 5月17日 [日]にかけて臨時休館し、あわせて会期を7月18日 [土]—9月22日 [火・祝]にか
 けて延長した。
 109日間
 展示室8、5

開館25周年を記念するコレクション展として「VISION」を連続で開催した。第一回の「光について / 光をともして」では、身近な街中や遠く宇宙の光と、わたしたちそれぞれの内なる光とが照応するような作品を紹介し、わたしたちの生の源となり、また未知なる世界へといざなう燈火のありかを探ることを目指した。同時開催の企画展「久門剛史—らせんの練習」にあわせて久門の大学での指導教員だった野村仁を軸線にしながら、地域にゆかりのある作家を中心に構成した。また、ゲストアーティストとして参加した玉山拓郎の新作のインスタレーションは当館の既存のコレクションに新鮮な視点を提供してくれただろう。あわせて「電気の時代」と題して、20世紀初頭に「家電」のデザインをてがけたペーター・ペーレンスをはじめとした電気と光についてのテーマ展示を行った。



チラシ

観覧料: 一般300円 [250円] / 高大学生200円 [150円] / 中学生以下無料

*[]内は20名以上の団体料金 *障がい者手帳をお持ちの方(介添者1名)、豊田市内在住又は在学の高校生、及び豊田市内在住の75歳以上は無料 [要証明]

主催: 豊田市美術館

出品点数: 88点

観覧者数: 27,509人



展示風景



展示風景



展示風景

関連事業:

■ ラウンドトーク

玉山拓郎 (出品作家)、横山奈美 (出品作家)、
 中尾拓哉 (美術評論家)、鈴木俊晴 (当館学芸員)

日時: 9月22日 [火・祝] 午後3時—4時30分

会場: 美術館講堂及びオンラインでの同時配信

印刷物:

チラシ: A4判

リーフレット: A5判 (28頁)

グラフィックデザイン: 岡田和奈佳

作品輸送・展示: ヤマトグローバルロジスティクスジャパン株式会社

会場設営: 株式会社カトウスタチオ

学芸担当: 鈴木俊晴

庶務担当: 松下広江、籠谷明日香、
 塚田恵理子

展示室8**光について/光をともして****01**

曾根 裕
 パースデーパーティー
 1997年
 ヴィデオ
 30分

02

奈良 美智
 Mother
 1987年
 アクリル、ボード
 37.5×27.0cm

03

奈良 美智
 Drawings
 1988年
 ペン、アクリル、紙
 各21.0×14.5cm (7枚組)

04

奈良 美智
 Dream Time
 1988年
 アクリル、カンヴァス
 116.7×90.9cm

05

奈良 美智
 Romantic Catastrophe
 1988年
 アクリル、色鉛筆、カンヴァス
 116.7×90.9cm
 寄託作品

06

奈良 美智
 Dead Flower
 1994年
 アクリル、綿布
 100.0×100.0cm
 寄託作品

07

村瀬 恭子
 Guru-guru
 2002年
 油彩、綿布
 70.0×61.0cm

08

村瀬 恭子
 Milky Cave
 2009年
 油彩、色鉛筆、綿布
 190.0×320.0cm

09

村瀬 恭子
 Flowery Planet
 2009年
 油彩、綿布
 180.0×170.0cm

10

村瀬 恭子
 かなたのうみ (Deer 2)
 2019年
 パステル、色鉛筆、紙
 54.0×84.0cm
 作家蔵

11

村瀬 恭子
 かなたのうみ (Swimming)
 2020年
 パステル、色鉛筆、紙
 54.0×84.0cm
 作家蔵

12

村岡 三郎
 熔断—17,500mm×1,380°C
 1995年
 鉄、熱、煉瓦
 23.0×1765.0×92.0cm

13

横山 奈美
 LOVE
 2018年
 油彩、麻布
 182.0×227.3cm

14

横山 奈美
 ラブと私のメモリーズ
 2018-19年
 鉛筆、紙、額
 サイズ可変 (35点組)
 個人蔵

15

横山 奈美
 Cross
 2020年
 46.0×46.0cm
 油彩、麻布
 作家蔵

16

野村 仁
 Cosmic Vibration 宇宙振動
 2006年
 大理石
 55.0×43.0×43.0cm
 寄託作品

17

マリオ・メルツ
 明晰と不分明/不分明と明晰
 1988年
 鉄、ガラス、鉛、万力、木、竹、石、ネオン
 管、靴、蜜蝋
 280.0cm、Φ300.0cm

18

野村 仁
 Photobook 又は 視覚のブラウン運動
 1972-74年
 写真製本
 各25.3×22.3×3.0cm (26冊)

19

野村 仁
 Ten-Year Photobook 又は 視覚のブラウン運動
 1972-82年 (1997-2000年製本)
 写真製本
 各26.0×23.0×3.8cm (120冊)

20

野村 仁
 'moon'score: 宇宙は収縮に転ずるか?
 1979年
 写真
 27.4×570.0cm

21

野村 仁
 'moon'score: 宇宙はきのこのように発生したか
 1980-84年
 写真
 133.0×825.0cm

22

野村 仁
 宇宙はきのこのように発生したか
 1987年
 ガラス
 26.0×22.0×22.0cm

23

野村 仁
 宇宙は収縮に転ずるか?
 1989年
 ガラス
 38.0×23.5×28.5cm

24

野村 仁
 赤道上の太陽
 1989年
 写真、プラスチック
 140.0×352.0×60.0cm

25

野村 仁

アナレンマ:惑星
 1996-2000年
 写真
 各77.5×105.5cm (9点組み)
 寄託作品

26

イミ・クネーベル
 蓄光サンドイッチ No. 1
 1992年
 アクリル、合板
 249.5×169.5×1.8cm

27

イミ・クネーベル
 蓄光サンドイッチ No. 2
 1992年
 アクリル、合板
 249.5×169.5×1.8cm

28

イミ・クネーベル
 蓄光サンドイッチ No. 3
 1992年
 アクリル、合板
 249.5×169.5×1.8cm

29

イミ・クネーベル
 戦闘 No. 1
 1991年
 ラッカー、硬質繊維板
 260.0×200.0cm

30

ミシャ・クバル
 グラスを通した都市/デュッセルドルフ
 1995年
 ヴィデオ (60分)
 サイズ可変

31

玉山 拓郎
 Eclipse Eclipse
 2020年
 映像 (ループ)
 作家蔵

32

玉山 拓郎
 Dance (Morning Plate)
 2020年
 樹脂、皿、モーター
 作家蔵

33

玉山 拓郎
 Eclipse Dance
 2020年
 ステンレス、グローブランプ、LED、木材、モーター

- 作家蔵
- 34**
ピエル・パオロ・カルツォラーリ
ベッド、黒板、ランプ、バラ
1972年（マルチプル 1975年）
ベッド、黒板、ランプ、バラ
164.5×200.0×160.0cm
- 35**
井田 照一
Tantra No.341
2002年
ミクストメディア
32.2×21.2cm
- 36**
井田 照一
Tantra No.342
2002年
ミクストメディア
32.2×21.2cm
- 37**
井田 照一
Tantra No.343
2002年
ミクストメディア
32.2×21.2cm
- 38**
井田 照一
Tantra No.344
2002年頃
ミクストメディア
32.2×21.2cm
- 39**
井田 照一
Tantra No.345
2002年
ミクストメディア
32.2×21.2cm
- 40**
井田 照一
Tantra No.346
2002年
ミクストメディア
32.2×21.2cm
- 41**
井田 照一
Tantra No.347
2002年
ミクストメディア
32.2×21.2cm
- 42**
井田 照一
Tantra No.348
- 2002年
ミクストメディア
32.2×21.2cm
- 43**
井田 照一
Tantra No.349
2002年
ミクストメディア
32.2×21.2cm
- 展示室5**
電気の時代
- 44**
岸田 劉生
代々木附近
1915年
油彩、カンヴァス
37.7×45.4cm
- 45**
グスタフ・クリムト
オイゲニア・プリマフェージュの肖像
1913/14年
油彩、カンヴァス
140.0×85.0cm
- 46**
オットー・ヴァーグナー
郵便貯金局の局長室の照明器具
1904-06年頃
アルミニウム
17.8cm、Φ16.0cm
- 47**
オットー・ヴァーグナー
郵便貯金局会議室のアームチェア
製作年：1906年（ゲブリュダー・トナーネット社）
ブナ、ピロード、アルミニウム
77.8×56.3×56.0cm
- 48**
ヨーゼフ・ホフマン
サナトリウム・ブルカースドルフの待合室の壁面照明器具
製作年：1904-05年（ウィーン工房）
洋銀、ガラス
30.0×30.0×15.7cm
- 49**
コロマン・モーザー
アームチェア
製作年：1903年頃（ブラハ=ルドニカー社）
ブナ、籐
71.3×67.3×65.7cm
- 50**
ペーター・ペーレンス
- 『ベルリン発電所年次報告書』第2巻
タイトル、装丁：1906年
印刷年：1906年（ゲオルク・ビュクセンシュタイン & カンパニー）
24.3×16.6×2.6cm（合本）
- 51**
ペーター・ペーレンス
『ベルリン発電所年次報告書』第3巻
タイトル、装丁：1906年
印刷年：1907年（ゲオルク・ビュクセンシュタイン&カンパニー）
24.2×16.5×1.6cm（合本）
- 52**
ペーター・ペーレンス
『ベルリン発電所年次報告書』第4巻
タイトル、装丁：1906年
印刷年：1908年（ゲオルク・ビュクセンシュタイン & カンパニー）
24.0×16.7×1.4cm（合本）
- 53**
ペーター・ペーレンス
『ベルリン発電所開設25周年記念論文集』
デザイン年：不詳
印刷年：1909年（ユリウス・ジッテンフェルト、皇帝および王の宮廷書籍印刷所）
製本：1909年（製本所リュエデリッツ&パウアー）
33.0×38.3×3.0cm
- 54**
ペーター・ペーレンス
ドイツ工作連盟展ポスター
デザイン年：不詳
印刷年：1914年（A.モリング&カンパニー合資会社）
リトグラフ、紙
90.5×64.0cm
- 55**
ペーター・ペーレンス
『家庭と産業における電気』
装丁：1913/14年
印刷年：1914年（書籍印刷所W.ポーマッター）
凸版印刷
22.5×14.8×0.6cm
- 56**
ペーター・ペーレンス
電気湯沸かし器
デザイン年：1909年
製造期間：1909-32年（AEG社）
真鍮、籐、木
22.6×21.0×15.5cm
- 57**
ペーター・ペーレンス
電気湯沸かし器
- デザイン年：1909年
製造期間：1909-32年（AEG社）
真鍮、籐、木
23.5×21.8×17.4cm
- 58**
ペーター・ペーレンス
電気湯沸かし器
デザイン年：1909年
製造期間：1909-32年（AEG社）
ニッケルメッキの真鍮、籐、木
21.6×20.5×16.1cm
- 59**
ペーター・ペーレンス
電気湯沸かし器
デザイン年：1909年
製造期間：1909-32年（AEG社）
ニッケルメッキの真鍮、籐、木
22.2×21.1×15.5cm
- 60**
ペーター・ペーレンス
電気湯沸かし器
デザイン年：1909年
製造期間：1909-32年（AEG社）
ニッケルメッキの真鍮、籐、木
20.9×19.4×14.2cm
- 61**
ペーター・ペーレンス
電気湯沸かし器
デザイン年：1909年
製造期間：1909-32年（AEG社）
真鍮、籐、木
19.4×18.7×12.6cm
- 62**
ペーター・ペーレンス
卓上扇風機
デザイン年：不詳
製造年：1908年以前（AEG社）
金属
36.0cm、Φ34.5cm
- 63**
ペーター・ペーレンス
卓上扇風機
デザイン年：不詳
製造年：1908年以降（AEG社）
金属
28.5cm、Φ26.5cm
- 64**
ペーター・ペーレンス
扇風機付卓上ランプ
デザイン年：不詳
製造年：1914年以前（AEG社）
金属
43.8cm、Φ24.9cm

65
ペーター・ペーレンス
電気暖房器具
デザイン年: 不詳
製造年: 1920年頃 (AEG社)
真鍮
69.0×54.0×30.0cm

66
ペーター・ペーレンス
電気暖房器具
デザイン年: 1930年頃
製造年: 1930年頃 (AEG社)
金属
48.2×34.0×17.5cm

67
ペーター・ペーレンス
電気柱時計
デザイン年: 不詳
製造年: 1910年 (AEG社)
カシ、金属
78.1×26.5×17.9cm

68
ペーター・ペーレンス
電気時計
デザイン年: 1910年頃
製造年: 1929年以降 (AEG社)
真鍮、金属
11.0cm、Φ31.0cm

69
ペーター・ペーレンス
電気時計 "エレクトロクロノス"
デザイン年: 1910年頃
製造年: 1929年以降 (AEG社)
真鍮、金属
10.7cm、Φ27.7cm

70
デザイナー不詳
電気掃除機 "ヴァンパイア"
製造: 1929年以降 (AEG社)
金属
121.0×32.5×38.0cm

71
ゼザール・ドメラ
電気掃除機 "ヴァンパイア"のポスター
1927年以前
リトグラフ、紙
99.9×70.5cm

72
デザイナー不詳
宣伝用リーフレット "ヴァンパイア"
1929年
凸版印刷
14.5×11.2cm

73
デザイナー不詳
AEG白熱電球のポスター
1910年以降
リトグラフ、紙
81.5×63.9cm

74
デザイナー不詳
AEGニトラ=ランプのポスター
1916年
リトグラフ、紙
81.8×64.7cm

75
ペーター・ペーレンス
『石英ランプ』
デザイン: 1908年
発行年: 1908年 (AEG社)
凸版印刷
15.3×12.0cm

76
牧野 義雄
ヴィクトリア・アンド・アルバート・ミュージアム
1912年
水彩、紙
23.2×35.2cm

77
牧野 義雄
チェルシーの発電所
1951-54年頃
油彩、カンヴァス
39.0×51.6cm

78
牧野 義雄
チェルシーの発電所
1951-54年頃
油彩、カンヴァス
39.3×63.5cm

79
牧野 義雄
チェルシー・エンバンクメント
1909/10年
水彩、紙
27.3×50.3cm

80
牧野 義雄
ライフ・クラス
1901年頃
水彩、紙
19.2×25.3cm

81
牧野 義雄
チェルシーの煙突とポスター

1906-10年頃
水彩、紙
33.6×25.9cm

82
安田 毅彦
風来山人
1930年
墨、膠彩、紙
78.0×118.0cm

83
田中 敦子
Work 1963 B
1963年
合成樹脂エナメル塗料、カンヴァス
162.2×133.5cm

84
アンゼラム・キーファー
重い水
1987年
写真、銀箔、厚紙、鉛
70.0×50.0×5.0cm

85
ヤノベケンジ
ラディエーションスーツ・アトム
1996年
ガイガー・カウンター、プラスチック、ストロ
ボライト、他
175.0×110.0×70.0cm

86
Chim ↑ Pom
BLACK OF DEATH 2013
2013年
ビデオ
8分53秒

87
ヴォルフ・フォステル
アイゼンハワーとド・ゴール #1
1962年
ミクストメディア
43.0×58.0×8.0cm

88
斎藤 義重
作品 10
1961年
油彩、合板
181.4×121.2cm

豊田市美術館開館25周年記念コレクション展 VISION part 2・3 DISTANCE いま見える景色

2020年10月17日[土]—12月13日[日]

51日間

展示室1-5、8

開館25周年を記念する「VISION」のpart2・3を同時期開催として、「DISTANCE いま見える景色」を共通のタイトルとした2つのテーマ展示を行った。

「豊田市美術館25年のあゆみ—展覧会ポスターとコレクション」では、開館から25年のあいだに開催した70以上の企画展をポスターとともに振り返る展示をした。美術の諸動向にとって重要人物であり、当館コレクションの核ともなっている作家（グスタフ・クリムトやシュルレアリスムの作家たち、ジュゼッペ・ペノーネ、奈良美智など）の作品を展示し、過去の展覧会ポスターを辿ることで、当館がさまざまな角度から試みてきた作品との出会い方を見直す機会となった。

「距離のたのしみ—所蔵作品にみる遠近の感覚」では、感染症の流行以降、いやおうなく意識されるようになった距離をテーマとした。コレクションから、見る者の遠近感を軽やかに反転させる福田美蘭の絵画、距離を彫刻に持ち込んだアルベルト・ジャコメッティの胸像、時空間をいかに把握するか問いつけた若林奮の彫刻など物理的、心理的、時間的な距離を思わせる作品を選び展示を行った。そうした作品に頼りながら状況によって変化する遠近の感覚について見なおそうとする企画であった。

観覧料: 一般300円 [250円] / 高大学生200円 [150円] / 中学生以下無料

*[]内は20名以上の団体料金 *障がい者手帳をお持ちの方(介添者1名)、豊田市内在住又は在学の高校生、及び豊田市内在住の75歳以上は無料 [要証明]

主催: 豊田市美術館

出品点数: 111点

観覧者数: 13,803人



ポスター



展示風景



展示風景



展示風景

関連事業:

対談 (ウェブマガジン掲載)

第1回 青木野枝 (所蔵作家) × 北谷正雄 (当館学芸員)

第2回 秋吉風人 (所蔵作家) × 石田大祐 (当館学芸員)

印刷物:

ポスター: B2判

リーフレット: A5判 (12頁)

デザイン: 芝野健太

作品展示: ヤマトグローバルロジスティクス
ジャパン株式会社

会場設営: 株式会社カトウスタチオ

学芸担当: 石田大祐、北谷正雄

庶務担当: 小川澗一、塚田恵理子

展示室1-4**距離のたのしみ****所蔵作品にみる遠近の感覚****01**

若林 奮

100粒の雨滴 I

1976年

銅、鉄、真鍮

12.6×100.0×100.0cm

02

若林 奮

所有・霧田気・振動一草の侵略及び持物について I

1984年

鉄、銅、加熱器

36.4×183.0×91.6cm

03

若林 奮

所有・霧田気・振動一草の侵略及び持物について II

1981-83年

鉄

19.2×182.7×91.0cm

04

若林 奮

所有・霧田気・振動一草の侵略及び持物について III

1981-83年

鉄

35.6×182.7×91.5cm

05

若林 奮

所有・霧田気・振動一草の侵略及び持物について IV

1984年

鉄、鉛

16.2×203.3×134.0cm

06

若林 奮

所有・霧田気・振動一草の侵略及び持物について V

1981-83年

鉄、土、草

53.0×56.3×41.0cm

07

若林 奮

100の羨望

1971年

鉛筆、インク、水彩、紙

各37.7×53.8cm

08

若林 奮

胡桃の葉

1994-96年

胡桃の葉、銅、インク、紙、木、鉄、アルミ

ニウム

サイズ可変

09

若林 奮

大風景 (4th Stage)

1964, 91年

アルミニウム、鉄、木

54.0×134.5×55.0cm

10

松江 泰治

COLORADO 1997 #30

1997年

ゼラチンシルバープリント

66.0×77.0cm

11

松江 泰治

SOUTH AFRICA 1995 #8

1995年

ゼラチンシルバープリント

66.0×77.0cm

12

松江 泰治

SOUTH AFRICA 1995 #8

1995年

ゼラチンシルバープリント

66.0×77.0cm

13

松江 泰治

IRAN 1998 #17

1998年

ゼラチンシルバープリント

66.0×77.0cm

14

松江 泰治

MAINE 23644

2008年

タイプCプリント

133.6×188.3cm (額装サイズ)

15

松江 泰治

ANDES 06335

2008年

タイプCプリント

133.6×188.3cm (額装サイズ)

16

福田 美蘭

大根おろし

1996年

アクリル、パネル

227.2×181.8cm

17

福田 美蘭

SHEAFFER

1996年

アクリル、パネル

227.2×181.8cm

18

スタンリー・ブラウン

1×1フット上の1/10×1/10メートル

1991年

アルミニウムシート

26.0×26.0×0.1cm

19

スタンリー・ブラウン

1×1フット上の1/10×1/10ステップ

1991年

アルミニウムシート

26.0×26.0×0.1cm

20

スタンリー・ブラウン

1×1フット上の1/10×1/10エル

1991年

アルミニウムシート

26.0×26.0×0.1cm

21

ビエロ・マンゾーニ

8.01メートルの線

1959年

インク、紙、紙筒

巻紙801.0×21.7cm

筒Φ5.6cm

22

高松 次郎

紐 (黒 No.1)

1962年

ミクストメディア

6.0×287.0×6.0cm

23

高松 次郎

紐 (黒)

1962年

ミクストメディア

10.5×296.5×14.0cm

24

高松 次郎

赤ん坊の影 No. 122

1965年

ラッカー、カンヴァス

182.0×227.0cm

25

曾根 裕

無題

1999年

アクリル、カンヴァス

53.5×65.4cm

26

曾根 裕

スノウ・ジャングル

2000年

油彩、カンヴァス

130.8×161.3cm

27

曾根 裕

UFOの写生 (1995.11.26 Chiang Mai)

1995年

油彩、カンヴァス

41.0×32.0cm

寄託作品

28

秋吉 風人

Rooms

2002年

油彩、カンヴァス

41.0×41.0cm、24.2×41.0cm、27.3×41.0cm、

31.8×41.0cm (4点組)

29

中西 夏之

作品・5月 III

1984年

油彩、カンヴァス

194.0×142.0cm

30

設楽 知昭

鍾乳洞

2007年

油彩、カンヴァス

72.7×116.8cm

31

設楽 知昭

夜鳥

2007年

油彩、テンペラ、カンヴァス

39.0×48.0cm

32

小林 耕平

1-3-1

1999年

ビデオ

10分

33

古池 大介

奥三河地方

2003年

ビデオ、LCDスクリーン

エンドレス

- 34**
河原 温
MAY 1, 1971 Todayシリーズ (1966-2013)
より
1971年
アクリル、カンヴァス、新聞紙、厚紙
25.5×33.0×4.0cm
- 35**
河原 温
MAY 2, 1971 Todayシリーズ (1966-2013)
より
1971年
アクリル、カンヴァス、新聞紙、厚紙
25.5×33.0×4.0cm
- 36**
河原 温
MAY 3, 1971 Todayシリーズ (1966-2013)
より
1971年
アクリル、カンヴァス、新聞紙、厚紙
25.5×33.0×4.0cm
- 37**
河原 温
MAY 4, 1971 Todayシリーズ (1966-2013)
より
1971年
アクリル、カンヴァス、新聞紙、厚紙
25.5×33.0×4.0cm
- 38**
河原 温
MAY 5, 1971 Todayシリーズ (1966-2013)
より
1971年
アクリル、カンヴァス、新聞紙、厚紙
25.5×33.0×4.0cm
- 39**
河原 温
MAY 6, 1971 Todayシリーズ (1966-2013)
より
1971年
アクリル、カンヴァス、新聞紙、厚紙
25.5×33.0×4.0cm
- 40**
河原 温
MAY 7, 1971 Todayシリーズ (1966-2013)
より
1971年
アクリル、カンヴァス、新聞紙、厚紙
25.5×33.0×4.0cm
- 41**
フランシス・ペーコン
スフィンクス
1953年
油彩、カンヴァス
- 151.0×116.0cm
- 42**
イケムラレイコ
黒に舞う
1998-99年
油彩、カンヴァス
120.0×120.0×5.0cm
- 43**
丸山 直文
Path 4
2005年
アクリル、綿布
185.0×185.0cm
- 44**
山本 丘人
海の微風
1936年
膠彩、絹布
173.6×180.6cm
- 45**
アルベルト・ジャコメッティ
ディエゴの胸像
1954年
ブロンズ
39.5×33.0×19.0cm
- 展示室8, 5**
豊田市美術館25年のあゆみ
展覧会ポスターとコレクション
- 46**
コロマン・モーザー
花入れ
製作年: 1904年 (ウィーン工房)
銀、ガラス
21.6cm、Φ8.5cm
- 47**
ヨーゼフ・ホフマン
フラットウェア・サーヴィス
製作年: 1904年 (ウィーン工房)
銀
デザート・ナイフ (2本) 17.9×1.5cm、エス
カルゴ・フォーク19.2×1.7cm、テーブル・ナイフ
21.5×1.7cm、テーブル・フォーク21.5
×2.0cm、スプーン・レードル21.5×5.9cm、デ
ザート・フォーク17.9×1.6cm、コーヒー・ス
プーン14.0×3.0cm、ティースプーン12.8×
3.0cm
- 48**
ペーター・ペーレンス
コーヒー・サーヴィス
デザイン年: 不詳
製作年: 1904年頃 (金属製品製造所エドゥ
アルト・ヒュック)
- 錫
コーヒーポット21.0×19.0cm、Φ11.0cm、
ミルク入れ10.5×9.0cm、Φ6.5cm、砂糖入
れ10.8×12.8cm、Φ9.0cm、砂糖入れ9.6×
10.3cm、Φ8.0cm
- 49**
ヨーゼフ・ホフマン
座るためのマシーン
製作年: 1905年頃 (ヤーコブ&ヨーゼフ・コー
ン)
ブナ
112.0×64.0cm
- 50**
マルセル・ブロイヤール
クラブチェアB3 (ワシリーチェア)
デザイン: 1925年
製作年: 不詳 (スタンダード = メーベル社)
ニッケルメッキのスティールチューブ、カン
ヴァス
72.4×82.0×72.4cm
- 51**
ヘリット・トーマス・リートフェルト
ベルリン・チェア
デザイン: 1923年
再製作年: 1958年 (ヘラルト・A・ファン・デ
フルネカン)
マツ (またはモミ)
105.5×68.5×55.2cm
- 52**
チャールズ・レニー・マッキントッシュ
アーガイル・ストリート・ティールームのアー
ムチェア
1898年
カシ
83.5×61.5×41.7cm
- 53**
ルートヴィヒ・ミース・ファン・デル・ローエ
アームチェア (MR 534)
デザイン年: 1927年
製作年: 1932年 (トーネット=ムンドス社)
クロムめっきのスティールチューブ、布、木
78.7×55.5×82.6cm
- 54**
トニー・クラッグ
スペクトラム
1979年
プラスチック
250.0×500.0cm
- 55**
ジュゼッペ・ペノーネ
12メートルの木
1982年
木
各600.0×50.0×50.0cm (2本)
- 56**
ジュゼッペ・ペノーネ
マリティム・アルプスーその部分を除いて、
さらに木は成長し続けるだろう
1968年 (2004年プリント)
ゼラチンシルバークラフト
105.7×70.7cm
- 57**
ジュゼッペ・ペノーネ
マリティム・アルプスー私は三本の樹木を結
び付けた
1968年 (2004年プリント)
ゼラチンシルバークラフト
105.0×70.5cm
- 58**
ジュゼッペ・ペノーネ
マリティム・アルプスー木は接触を覚えてい
るだろう
1968年 (2004年プリント)
ゼラチンシルバークラフト
105.2×70.7cm
- 59**
ジュゼッペ・ペノーネ
マリティム・アルプスー成長によって金網を
持ち上げる
1968年 (2004年プリント)
ゼラチンシルバークラフト
105.0×70.3cm
- 60**
ジュゼッペ・ペノーネ
マリティム・アルプスー木、針金、鉛
1968年 (2004年プリント)
ゼラチンシルバークラフト
105.7×70.7cm
- 61**
ジュゼッペ・ペノーネ
マリティム・アルプスー小川の中の私の背丈、
腕の長さ、からだの厚み
1968年 (2004年プリント)
ゼラチンシルバークラフト
105.8×70.7cm
- 62**
若林 奮
立体ノートー気体・固体・液体・現在 I
1973年
木、グワッシュ、インク
5.5×35.1×14.9cm
- 63**
若林 奮
立体ノートー気体・固体・液体・現在 II
1974年
木、鉄
15.3×21.5×15.1cm

64
若林 奮
立体ノートー気体・固体・液体・現在 III
1974年
木、グワッシュ
8.0×35.2×15.0cm

65
若林 奮
立体ノートー気体・固体・液体・現在 IV
1974年
木
19.7×24.0×19.3cm

66
若林 奮
立体ノートー気体・固体・液体・現在 V
1974年
木、グワッシュ、インク
21.3×13.0×14.0cm

67
若林 奮
立体ノートー気体・固体・液体・現在 VI
1974年
木、グワッシュ、インク
17.0×23.3×16.9cm

68
若林 奮
立体ノートー気体・固体・液体・現在 VII
1974年
木、インク
6.5×6.7×40.1cm

69
若林 奮
立体ノートー気体・固体・液体・現在 VIII
1974年
木、グワッシュ
14.0×19.0×6.8cm

70
河原 温
百万年ー過去
1970-71年
ゼロックス・コピー、紙、ルーズリーフ・パイ
ンダー
各30.5×22.8×76cm (10巻)

71
河原 温
百万年ー未来
1980-95年
ゼロックス・コピー、紙、ルーズリーフ・パイ
ンダー
各30.5×22.8×76cm (10巻)

72
岡崎 乾二郎
サウモクのくさきに クワヒとらうつくしみ、か

うむらしむ
2000年
セラミック
19.0×45.0×36.0cm

73
ミケランジェロ・ピストレット
窃視者 (M・ピストレットとV・ピサーニ)
1962, 72年
アクリル、ステンレス、薄葉紙
120.0×230.0cm

74
ジルベルト・ゾリオ
憎しみ
1969年
鉛、ロープ
サイズ可変

75
ピーノ・パスカーリ
ミサイルー平和の鳩
1965年
ブリキ、木、塗料
500.0×100.0×100.0cm

76
アリギエロ・ボエッティ
ALIGHIERO BOETTI
1975年
インク、紙
70.0×100.0cm

77
ヤニス・クネリス
無題
1986年
麻袋、鉛、鉄
200.0×542.0cm

78
山本 糾
暗い水ー立山 I
1994年
ゼラチンシルバープリント
100.0×250.0cm

79
山本 糾
暗い水ー白山 IV
1993年
ゼラチンシルバープリント
125.0×200.0cm

80
森村 泰昌
なにものかへのレクイエム (創造の劇場/
ヨーゼフ・ボイスとしての私)
2010年
ゼラチンシルバープリント
120.0×150.0cm

81
荒木 経惟
冬の旅
1989-90年
モノクロームプリント、パライタ紙
34.0×41.0cm (16枚)

82
杉戸 洋
untitled
2007年
アクリル、カンヴァス
263.0×365.0cm

83
村瀬 恭子
Swallows 3
2009年
油彩、色鉛筆、綿布
190.0×150.0cm

84
村瀬 恭子
Nap (L)
2003年
油彩、綿布
100.0×80.0cm

85
奈良 美智
Through the Break in the Rain
2020年
アクリル、カンヴァス
220.0×195.0cm

86
奈良 美智
Girl on the Boat
1994年
彩色、木
52.0×15.0×30.0cm

87
マックス・エルンスト
子供、馬そして蛇
1927年
油彩、カンヴァス
71.5×82.0cm

88
ジョアン・ミロ
絵画
1933年
油彩、カンヴァス
128.0×162.0cm

89
イヴ・タンギー
失われた鐘
1929年
油彩、カンヴァス

64.2×53.2cm

90
サルバドール・ダリ
皿のない二つの目玉焼きを背に乗せ、ポルト
ガルパンのかげらを犯そうとしている平凡な
フランスパン
1932年
油彩、板
16.0×22.0cm

91
エゴン・シーレ
カール・グリュンヴァルトの肖像
1917年
油彩、カンヴァス
140.7×110.2cm

92
オスカー・ココシュカ
絵筆を持つ自画像
1914年
油彩、カンヴァス
82.3×66.0cm

93
オスカー・ココシュカ
夢見る少年たち
1908年 (1917年クルト・ヴォルフ版)
リトグラフ、紙 (8枚組)

94
グスタフ・クリムト
オイゲニア・プリマフェージの肖像
1913/14年
油彩、カンヴァス
140.0×85.0cm

95
岸田 劉生
自画像
1913年
油彩、カンヴァス
45.6×38.0cm

96
岸田 劉生
横臥裸婦
1913年
油彩、カンヴァス
45.5×53.0cm

97
岸田 劉生
麗子洋装之図 (青果持テル)
1921年
水彩、紙
50.6×34.6cm

98
速水 御舟

果物
1920年
膠彩、絹布
26.4×23.9cm

99
速水 御舟
菊に猫
1922年
膠彩、絹布
130.6×50.1cm

100
速水 御舟
鶏
1925年
膠彩、絹布
126.0×43.2cm

101
村上 華岳
牡丹花遊蝶之図
1936年
膠彩、紙
132.1×31.4cm

102
村上 華岳
山洞含春図
1936年
墨、膠彩、紙
74.4×30.8cm

103
村上 華岳
瞻部樹下悉達太子禪定之図
1933年
墨、膠彩、紙
67.3×31.7cm

104
黒田 辰秋
拭漆檜家具セット
1964年
漆、ナラ、ケヤキ
彫花文椅子:各128.5×85.0×80.5cm(3脚)、
テーブル: 37.0×181.3×79.0cm、
長椅子: 111.0×188.0×79.0cm

105
牧野 義雄
スキピオ家の墓
1908/09年
水彩、紙
27.1×21.8cm

106
牧野 義雄
グラン・ブルヴァールの広告塔
1907/08年
水彩、紙

21.6×34.3cm

107
牧野 義雄
バッキンガム宮殿の夕暮れ
1906/07年
水彩、紙
21.2×30.4cm

108
牧野 義雄
ピカデリー・サーカスの夜景
1906/07年
水彩、紙
32.9×26.3cm

109
フジイフランソワ
鶏頭蠅螂図
2008年
鉛筆、エンジンオイル、ルイボスティアー、墨、
膠他、和紙
180.0×50.0cm

110
フジイフランソワ
コブコブラ
2008年
鉛筆、エンジンオイル、ルイボスティアー、墨、
膠他、和紙
180.0×50.0cm

111
フジイフランソワ
桃太郎
2007年
鉛筆、エンジンオイル、ルイボスティアー、墨、
金箔、膠他、和紙
60.6×50.0cm

岡崎乾二郎 TOPICA PICTUS こざかほんまち

2020年10月17日 [土]—2020年12月13日 [日]

51日間

アトリウム

昨年度の個展につづき、作家岡崎乾二郎の特集展示「TOPICA PICTUS こざかほんまち」を開催した。本展は、豊田市美術館のほか、東京国立近代美術館や東京都内ギャラリーなど複数会場で展開したプロジェクトの一つである。

岡崎は、絵を制作するには、その制作を立ち上げるところの場所がまず把握されていなければならず、その場との対応の具体性が絵を絵とするのだと言う。「世界にさまざまな場所があり、考えるべき問題（トピック）があるように、絵として現前する場所、問題は無数にあり、それがそれぞれの絵を独自のものとし、その無数の場所のネットワークが世界を編み上げている」のだ。

2020年3月から集中的に手がけたゼロサムネイルの絵画シリーズは150点を越えた。無数の場所が世界を編み上げるように、各地に展示された絵が、それぞれの場所を現前させ、ネットワーク的に世界を立ち上げることが試みられた。

主催：豊田市美術館

協力：urizen

出品点数：10点



展示風景



展示風景



展示風景

印刷物:

リーフレット: B5判 ニツ折り / 10種類

作品展示: ヤマトグローバルロジスティクス
ジャパン株式会社

会場設営: 株式会社カトウスタチオ

学芸担当: 千葉真智子

庶務担当: 小川滉一

01

岡崎 乾二郎
The rolling hills and The clouds/
王莽がときのとちのき
2020年
アクリル、カンヴァス
20.8×16.4×3.0cm
作家蔵

02

岡崎 乾二郎
Bambino/今茲而往生/
The absence of the visual contact
2020年
アクリル、カンヴァス
19.8×16.4×3.0cm
作家蔵

03

岡崎 乾二郎
The calf-bearer/
モスコボロス、荷物を落とす
2020年
アクリル、カンヴァス
20.2×16.4×3.0cm
作家蔵

04

岡崎 乾二郎
指で観る、マリー・ド・ブルゴーニュ /
Obsecro te Domina Sancta Maria
2020年
アクリル、カンヴァス
24.2×18.5×3.0cm
作家蔵

05

岡崎 乾二郎
樹木が発する精気と湿った苔の匂い /
A train window
2020年
アクリル、カンヴァス
25.1×18.1×3.0cm
作家蔵

06

岡崎 乾二郎
The Monkey Mind and the Idea Horse/壁
観
2020年
アクリル、カンヴァス
25×18×3.0cm
作家蔵

07

岡崎 乾二郎
Aletheia アレーテイア /
An overflow from the River Lethe
2020年
アクリル、カンヴァス
24.5×18.5×3.0cm

作家蔵

08

岡崎 乾二郎
音に泳ぐ（耳も口も） /
Peuples de la mer
2020年
アクリル、カンヴァス
18×24.1×3.0cm
作家蔵

09

岡崎 乾二郎
Cherub/
はじめた稲妻、閃光の如くうさく
2020年
アクリル、カンヴァス
16.9×20.1×3.0cm
作家蔵

10

岡崎 乾二郎
神殿での跳躍 / In Minoan chronology
2020年
アクリル、カンヴァス
16.2×20.4×3.0cm
作家蔵

開館25周年記念コレクション展 VISION part 4 作っているのは誰? - 「一つの私」の(非)在について

2021年1月5日 [火] - 2021年3月14日 [日]

61日間

ギャラリー

私たちは日常のなかで不意に「自己」に直面するものの、多くの時間を何かに没頭したり、気を散らしたりして過ぎていて、実際には自己が意識に上ることはほとんどない。昨日の私が今の私と地続きだという手応えもひどく曖昧なものである。はたして「一つの私」などというものが存在するのだろうか。

芸術作品が作者(=固有の私)の表現として捉えられるようになった近代以降、作家たちはそれに対する懐疑も含め、様々な形で私について、作者について、固有性についての問いを発してきた。

私という実体の不確かさは、私たちを不安へと誘うものの、それは自己を解放してくれる可能性と読み替えることもできる。私はあなたかもしれないし、私は、過去の私、未来の私と複数存在するかもしれない。拡張する自己は、私と他者と世界に対する寛容にもつながるのではないか。

本展ではこうした問題意識のもと、自己が孤立せざるを得ない今、私が開かれていることを想像してみるきっかけを提示することを試みた。

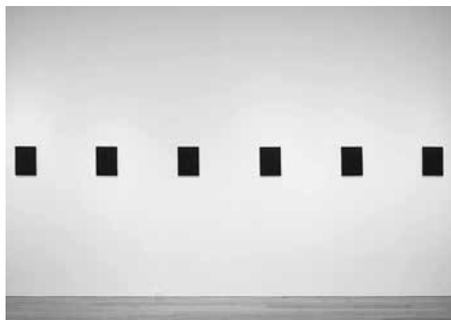
観覧料: 一般300円 [250円] / 高大学生200円 [150円] / 中学生以下無料

*[]内は20名以上の団体料金 *障がい者手帳をお持ちの方(介添者1名)、豊田市内在住又は在学の高校生、及び豊田市内在住の75歳以上は無料 [要証明]

主催: 豊田市美術館

出品点数: 26点

観覧者数: 16,596人



展示風景



展示風景



展示風景

印刷物:

リーフレット: A3判 ニツ折り

作品展示: ヤマトグローバルロジスティクス
ジャパン株式会社

会場設営: 株式会社カトウスタチオ

学芸担当: 千葉真智子

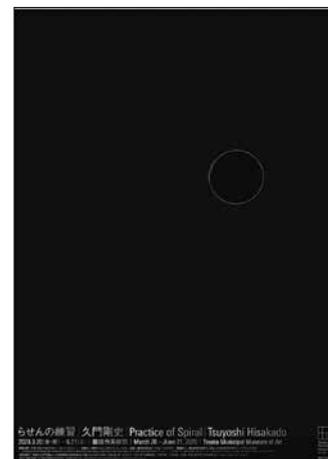
庶務担当: 小川滉一

- 01**
エドヴァルト・ムンク
接吻
1895年
エッチング、ドライポイント、紙
32.8×26.3cm
- 02**
エドヴァルト・ムンク
魅惑 I
1896年
リトグラフ、紙
47.2×35.8cm
- 03**
イクムラレイコ
ミス・リー
2002-03年
ブロンズ
56.0×47.0×22.0cm
- 04**
古池 大介
ディソリューション
1998年
ビデオ
エンドレス
- 05**
ナン・ゴールドフィン
セックスをしているスキンヘッド、ロンドン、
1978
1978年
チバクロームプリント
76.2×76.2cm
- 06**
ナン・ゴールドフィン
日記を書いているセルフ・ポートレイト、ボス
トン、1989
1989年
チバクロームプリント
69.5×101.6cm
- 07**
ナン・ゴールドフィン
黄色い部屋のスザンヌ、ホテル・セビル、メリ
ダ、メキシコ、1981
1981年
チバクロームプリント
69.5×101.6cm
- 08**
ナン・ゴールドフィン
ホテルの部屋の三つのベッドとブライアン、
メリダ、メキシコ、1982
1982年
チバクロームプリント
69.5×101.6cm
- 09**
ミヤギフトシ
花の名前
2015年
ビデオ
20分59秒
- 10**
徳富 満
My Attribute (MITSURU TOKUTOMI)
1996年
油彩、カンヴァス
40.0×45.0cm
- 11**
徳富 満
My Attribute (MY BLUE)
1996年
油彩、カンヴァス
35.0×40.0cm
- 12**
徳富 満
My Attribute (MY ORANGE)
1996年
油彩、カンヴァス
35.0×40.0cm
- 13**
徳富 満
My Attribute (MY WHITE)
1996年
油彩、カンヴァス
35.0×40.0cm
- 14**
徳富 満
My Attribute (MY VIOLET)
1996年
油彩、カンヴァス
35.0×40.0cm
- 15**
徳富 満
My Attribute (MY RED)
1996年
油彩、カンヴァス
35.0×40.0cm
- 16**
徳富 満
My Attribute (MY BLACK)
1996年
油彩、カンヴァス
35.0×40.0cm
- 17**
徳富 満
My Attribute (MY YELLOW)
1996年
油彩、カンヴァス
35.0×40.0cm
- 18**
徳富 満
My Attribute (MY GREEN)
1996年
油彩、カンヴァス
35.0×40.0cm
- 19**
イヴ・クライン
モノクローム IKB 65
1960年
顔料、合成樹脂、カンヴァス、合板
199.0×152.5cm
- 20**
アリギエロ・ボエッティ
ONONIMO
1972-73年
インク、紙
各70.0×100.0cm (11枚組)
- 21**
メル・ボックナー
必ずしも芸術として見られる必要のないワー
キング・ドローイングとそのほかの視覚的な
もの
1966年
作者が収集した制作ノート、下絵、下図の
ゼロックス・コピー 100枚を取めた全く同じ
ルーズリーフ・ノート 4冊
各28.9×29.0×7.8cm
- 22**
シャルロット・ボゼネンスケ
レリーフ・シリーズB
1967/2007-14年
RAL標準色塗料、アルミニウム、支持台
各100.0×50.0×14.0cm
- 23**
ローマン・オバルカ
オバルカ 1965/1-∞ ディテイル 2601104-
2626001
1977年
アクリル、カンヴァス
196.5×136.0cm
- 24**
ローマン・オバルカ
オバルカ 1965/1-∞ ディテイル 3395602-
3411010
1981年
アクリル、カンヴァス
196.5×135.0cm
- 25**
ローマン・オバルカ
オバルカ 1965/1-∞ ディテイル 4968512-
4988005
1994年
アクリル、カンヴァス
196.5×135.5cm
- 26**
村上 友晴
十字架の道
1994年
油彩、アクリル、紙
各31.8×23.0cm (14点)

久門 剛史—らせんの練習

2020年3月20日 [金・祝]—6月21日 [日]、7月18日 [土]—9月22日 [火・祝]
*新型コロナウイルス感染症対策として愛知県に緊急事態宣言が発出されたため4月11日 [土]—5月17日 [日]にかけて臨時休館し、あわせて会期を7月18日 [土]—9月22日 [火・祝]にかけて延長した。
109日間
展示室1-4、ワークショップルーム、茶室・童子苑

新進作家、久門剛史(1981年京都府生まれ)による国内初の大規模な個展を開催した。
久門は、日常的な現象や特定の場所がもつ記憶、歴史的事象を採取し、それらを音や光、立体などの断片をもちいて観る者の身体感覚を静かに、強く揺さぶる空間を創り出す。私たちの知覚を研ぎ澄ますように促し、モノに潜在する「永遠性」と「唯一性」についてメタフォリカルに問いかける作品は、国内外で高く評価されている。本展で久門は、豊田市美術館の4つの展示室からなる延べ約1,000㎡の個性的な空間を使い、それぞれの場に呼応する新作インスタレーションを展開した。
展覧会タイトルは「らせんの練習」。真上から見て円であると認識していたものが、視点を変えて彫刻的に見たとき、はじめて螺旋だと気づく。そうした観る人それぞれの時間と空間の発見や新しい知覚の拡張につながる体験を、まさに螺旋の構造をなぞるように展示室が配置されている豊田市美術館の建築空間の中で実感できる、豊かな展観を目指した。



ポスター

観覧料: 一般1,000円 [800円] / 高大学生800円 [600円] / 中学生以下無料

*[] 内は前売り及び20名以上の団体料金 *障がい者手帳をお持ちの方(介添者1名)、豊田市内在住又は在学の高校生、及び豊田市内在住の75歳以上は無料 [要証明]

主催: 豊田市美術館

共催: 中日新聞社

出品点数: 16点

観覧者数: 24,502人



展示風景



展示風景



展示風景

特別展示:

茶室での特別展示

日時: 3月20日 [金・祝]、5月12日 [火]—6月21日 [日]、8月4日 [火]—9月11日 [金]

会場: 茶室・童子苑 (美術館敷地内)

久門剛史ドローイング2013-2020

日時: 5月19日 [火] -9月22日 [火・祝]

※6月22日—7月17日は休館

会場: ワークショップルーム (高橋節郎館内)

担当学芸員によるギャラリーツアー

日時: 4月18日 [土]、5月30日 [土] 午後3時—
*中止

作品ガイドボランティアによるギャラリーツアー

木曜日を除く毎日午後2時—
(土・日・祝日は午前11時—、午後2時—)

*中止

印刷物:

ポスター: B1判、B2判

チラシ: A4判 (2種類)

作品リスト: A3判

作品ガイド: A4判

図録: 30.2×23.0cm (276頁)

グラフィックデザイン: カラマリ・インク

作品輸送・展示・会場設営: HISAKADO

有限責任事業組合

学芸担当: 都筑正敏、北谷正雄

庶務担当: 籠谷明日香、塚田恵理子

関連事業:

アーティストとギャラリーツアー

久門剛史+林寿美(インディペンデントキュレーター)

日時: 3月28日 [土] | 午後2時-3時30分

*延期ののち中止

対談: 久門剛史×野村仁(美術家)

日時: 5月2日 [土] 午後2時-3時30分

*当日イベントは行わず、参加予定者にのみオンラインで配信

01

久門 剛史
Force
2020年
サウンド、紙、電球、アルミニウム、真鍮、
ガラス、シンクロナスモーター、木材、ケー
ブル、スクリーンプリント、他
サイズ可変
作家蔵

02

久門 剛史
after that.
2013/20年
ステンレスミラー、ムーブメント、電池、真鍮、
アクリル、モーター、スポットライト、マイク
スタンド、他
サイズ可変
作家蔵

03

久門 剛史
Pause
2020年
モノラルサウンド
2分31秒くりかえし
(録音 2005年5月18日 阪急電車桂駅)
作家蔵

04

久門 剛史
丁寧に生きる ーらせんの練習ー
2020年
紙、ムーブメント、真鍮、木材、シャープペ
ンシルの芯、電池、クリ、アクリル、他
85.0×240.0×60.0cm
作家蔵

05

久門 剛史
丁寧に生きる ー現在地ー
2020年
真鍮、クリ、アクリル、他
93.0×174.0×80.0cm
作家蔵

06

久門 剛史
丁寧に生きる ー地震ー
2020年
紙、土、土嚢袋、クリ、アクリル、他
169.8×140.0×79.5cm
作家蔵

07

久門 剛史
丁寧に生きる ートンネルー
2020年
アルミニウム、シンクロナスモーター、真鍮、
ケーブル、クリ、アクリル、他
174.0×141.0×74.0cm

作家蔵

08

久門 剛史
丁寧に生きる ー具体的な関係ー
2020年
アルミニウム、紙、シンクロナスモーター、真
鍮、ケーブル、チップボール紙、クリ、アクリル、
他
143.5×108.3×84.5cm
作家蔵

09

久門 剛史
丁寧に生きる ー完全な関係ー
2020年
電球、シンクロナスモーター、アルミニウム、
ケーブル、クリ、アクリル、他
189.0×120.0×60.0cm
作家蔵

10

久門 剛史
Harder, Better, Faster, Stronger
2020年
スクリーンプリント、インク、アルシュ紙
29.5×21.0cm
作家蔵

11

久門 剛史
タイトル不明
2020年
モノラルサウンド(1000Hz 正弦波)
作家蔵

12

久門 剛史
crossfades #1
2020年
紙、ルーベ、真鍮、ムーブメント、電池、木
材パネル、他
71.5×51.0×4.0cm
作家蔵

13

久門 剛史
Quantize #7
2020年
サウンド、劇場用照明器具、スポットライト、
ジョーゼット、ケーブル、スクリーンプリント、
アルミニウム、鉄、他
サイズ可変
作家蔵

14

久門 剛史
crossfades -Torch-
2020年
スクリーンプリント、アルシュ紙、劇場用照
明器具、チップLED、電池

76.0×56.0cm

作家蔵

15

久門 剛史
crossfades #4 (29点組)
2020年
スクリーンプリント、アルシュ紙、インク、他
各 76.0×56.0cm
作家蔵

16

久門 剛史
無題
2020年
マツ、障子紙
185.0×96.5cm
作家蔵

デザインあ展 in AICHI

2021年1月5日 [火]—3月14日 [日]

61日間

展示室1-5、アトリウム

いま、こどもたちを取りまく状況は複雑化している。大量の情報がダイレクトに届き、現実と仮想があいまいになる時代、ひとり一人のより高度な判断力が求められるようになった。世界は複雑にからみあい、かつてないスピードで地球規模の課題が深刻化するとも言われている。こうした、これまでの考え方では対応しきれない時代をしなやかに生きるちからがあるとするれば、それは「自分の目をもち」「自分で考えて解決策をみいだす」思考力と言える。

「デザインあ」とは、「デザインの面白さ」を伝え、「デザイン的な視点と感性」を育むNHK Eテレの番組。本展は、この番組のコンセプトをベースに、デザイン的な思考を映像や音楽を用いながら斬新な手法で表現。すぐれたデザインには、人と人、人とモノをよりよくつなぐ工夫が備わっている。身のまわりに意識を向け（観察＝みる）、どのような問題があるかを探り出し（分解・分析＝考える）、よりよい状況をつくりだす（再構築・創造＝つくる）—こうした一連のデザイン的な思考力（デザインマインド）を育み、複雑化する世界の中で自身の感性、考えて生き抜く力を養ってもらおうことを狙った展覧会。

観覧料: 大人1,300円/高大学生1,000円 [日時指定事前予約制] /中学生以下無料

※障がい者手帳をお持ちの方（介添者1名）、豊田市内在住又は在学の高校生、及び豊田市内在住の75歳以上は無料 [要証明]

主催: 豊田市美術館、NHK名古屋放送局、NHKエデュケーショナル、NHKエンタープライズ中部

共催: 中日新聞社

制作協力: NHKプロモーション

機材協力: ジャパンマテリアル株式会社、フォステクスカンパニー

映像協力: TYO/モンスター

資材協力: ステッドラー日本株式会社

出品点数: 40点

観覧者数: 35,208人



ポスター



展示風景



展示風景



展示風景

関連事業:

新型コロナウイルス感染症対策のため、関連事業は未実施

印刷物:

ポスター: B1判、B2判

チラシ: A4判

作品リスト: A4判/6頁

グラフィックデザイン: TSDO

作品輸送・展示: ヤマトグローバルロジスティクスジャパン株式会社

会場デザイン: 五十嵐瑠衣

会場設営: 株式会社マリ・アート、株式会社カトウスタチオ

学芸担当: 北谷正雄

庶務担当: 籠谷明日香、塚田恵理子

A観察のへや

シンボル撮影: 吉田明広/
印刷協力: キヤノンプロダクションプリンティングシステムズ株式会社

01

つめられたもの
パーフェクトロン
技術協力: イワサキ・ピーアイ/料理協力: 竹原由紀

02

たまごの変身
パーフェクトロン
技術協力: イワサキ・ピーアイ/料理協力: 竹原由紀

03

梅干しのきもち
パーフェクトロン
技術協力: イワサキ・ピーアイ

04

マークだけの群れ
岡崎 智弘
技術協力: 日本美術工芸株式会社

05

抽象度のオブジェ
岡崎 智弘、スタンド・ストーンズ

06

マークをつくる
岡崎 智弘
技術協力: aircord

07

いれもの二十面相
plaplax、パンタグラフ

08

なかみのかたち
plaplax
技術協力: 日本美術工芸株式会社

09

器のモニタージュ
plaplax
制作協力: Makers' Base

10

あの手 この手
野村 律子
映像制作: TYO/モンスター/
撮影: Alexandre Bartholo

11

アン・ドゥ・トロワ
plaplax、Noritake、松尾 吉将

12

○回の動作
plaplax、赤川 智洋、中西 宣人
出演: CAVA /撮影協力: TYO/モンスター/
機材協力: フォステクスカンパニー

13

全国名字かずくらべ
パーフェクトロン
技術協力: Scott Allen /出典データ: 名字由来net (株式会社リクスタ) 2017年度

14

目には「め」を 歯には「は」を
パーフェクトロン
撮影協力: TYO/モンスター/印刷協力: キヤノンプロダクションプリンティングシステムズ株式会社

15

かんぱん「あ」
のらもじ発見プロジェクト

16

名は顔をあらわす
大日本タイポ組合、奥田 透也
ひらがなタイプデザイン: 宇野由希子

17

もんどころ
TSDO+
NHKエデュケーショナル/紋制作:
波戸場 承龍
資材協力: ステッドラー日本株式会社

18

デッサンあ
阿部 洋介、藤森 吉昭、稲福 孝信
モチーフ協力: トヨタ自動車株式会社、トヨタ博物館/資材協力: ステッドラー日本株式会社

B体感のへや

技術協力: LUFTZUG /
機材協力: ジャパンマテリアル株式会社、フォステクスカンパニー

19

「あ」のテーマ
中村 勇吾
音楽: 小山田 圭吾

20

解散!
岡崎 智弘
音楽: 小山田 圭吾
撮影・照明・解散: 「デザインあ」解散! チーム

21

森羅万象

高野 光太郎

音楽: 小山田 圭吾/うた: 大野 由美子/紋制作: 波戸場 承龍

22

ガマンぎりぎりライン
柴田 大平
合唱制作: 福島 康晴
映像制作: TYO/モンスター/撮影協力: 株式会社ナリカ

C概念のへや**23**

じかん模型
岡崎 智弘、ミズヒロ
機材協力: ジャパンマテリアル株式会社

24

じかんのかたち
岡崎 智弘
技術協力: 日本美術工芸株式会社

25

はやい「あ」
岡崎 智弘、aircord
機材協力: ジャパンマテリアル株式会社

26

おそい「あ」
岡崎 智弘、aircord
機材協力: ジャパンマテリアル株式会社

27

じかながくる
細金 卓矢
音楽: 小山田 圭吾

28

しくみ寿し
パーフェクトロン、柴田 大平
CG協力: MORIE Inc.

29

しくみの観察
パーフェクトロン
音楽: 小山田 圭吾/撮影協力: TYO/モンスター、相模鉄道株式会社、日本貨物鉄道株式会社 (JR貨物)/撮影: 平本 宗一郎/機材協力: ジャパンマテリアル株式会社、フォステクスカンパニー

30

歯車になる
パーフェクトロン
技術協力: 株式会社大番、aircord

31

しょうどくのへや

32

「あ」になろう
TSDO
制作協力: 株式会社サンク・アール

33

くうかんの入口
plaplax、齋藤 雄介

34

ト〜〜イレ
plaplax、齋藤 雄介

35

くうかんパラメーター
plaplax、赤川 智洋、齋藤 雄介、小楠 竜也

36

あかるさ、いろいろ
plaplax、赤川 智洋、齋藤 雄介
撮影: 土田 祐介

37

ひと ひと ひと
plaplax、齋藤 雄介

38

とおい「あ」ちかい「あ」
plaplax、齋藤 雄介

39

2013年「デザインあ展」より

40

みんなの「あ」
投稿作品
資材協力: ステッドラー日本株式会社

わが青春の上社会 —昭和を生きた洋画家たち

2021年1月5日[火]—3月14日[日]

61日間

展示室8

上社会は、東京美術学校西洋画科の昭和2年卒業生40人余で結成した美術団体。各自の自由な思想や志向を尊重する関係性をモットーに、卒業した年の9月には、早くも上社会第1回展を開催している。早くから秀才揃いと謳われ、在学中に帝展に初入選を果たした者も多く、戦前には10名以上がヨーロッパ留学を果たした。美術団体で活躍した者や、美術教師として地方の文化振興に尽力した者、あるいは画壇から離れ独歩の道を進んだ者など画業は千差万別ながら、上社会において彼らは皆同じ立ち位置であった。のちに文化勲章受章者を3名(牛島憲之、小磯良平、荻須高德)輩出したことも極めてまれである。

本展では昭和の始まりとともに画家として社会に踏み出した彼らの画業を、昭和史と重ねて俯瞰することを試みた。時代ごとに戦前、戦中、戦後の3章に、さらに序章として東京美術学校時代を加えた展覧会構成とした。長らく忘れられていた作家や作家同士の知られざる交流など、時代を通した彼らの絆を、教授たちを含む34人の作品と、ポスターや書簡等の資料で紹介した。

なお、本展は2020年7月に開催予定であったが、新型コロナウイルス感染症対策のため、緊急事態宣言を受けて2020年度の展覧会会期が調整されたことから2021年1月からの開催となった。



ポスター

観覧料: 一般1,000円 [800円] / 高大学生700円 [500円] / 中学生以下無料

*[] 内は前売り及び20名以上の団体料金 *障がい者手帳をお持ちの方(介添者1名)、豊田市内在住又は在学の高校生、及び豊田市内在住の75歳以上は無料 [要証明]

主催: 豊田市美術館、神戸市立小磯記念美術館、中日新聞社

出品点数: 159点

観覧者数: 9,329人



展示風景



展示風景



展示風景

関連事業:

■ 記念講演会「小堀四郎『荻須君と僕』を読む」

講師: 山田美佐子(稲沢市荻須記念美術館館長)

日時: 2月20日 [土] 午後2時-3時

会場: 講堂

■ 学芸員によるギャラリーツアー

日時: 3月4日 [木] 午前11時30分-、9日 [火] 午前

11時-、11日 [木] 午前11時-

印刷物:

ポスター: B1判、B2判

チラシ: A4判

作品リスト: A3判/ニツ折り

図録: 24.3×18.8cm/200頁

グラフィックデザイン:

[図録] 馬面俊之

[広報物] AIRS 伊藤敦志

作品輸送・展示: ヤマトグローバルロジスティクスジャパン株式会社

会場設営: 株式会社カトウスタチオ

学芸担当: 成瀬美幸、西崎紀衣

庶務担当: 小川混一、塚田恵理子

- 01**
藤島 武二
帽子の婦人像
1908年
油彩、カンヴァス
59.0×49.0cm
個人蔵
- 02**
藤島 武二
裸婦
制作年不詳
油彩、カンヴァス
63.0×51.0cm
佐賀県立美術館蔵
- 03**
藤島 武二
鉸剪眉
1927年
油彩、カンヴァス
51.8×39.5cm
鹿児島市立美術館蔵
- 04**
和田 英作
カーネーション
1939年
油彩、カンヴァス
90.9×72.9cm
個人蔵
- 05**
岡田 三郎助
裸婦
1926年
デトランプ、カンヴァス
53.0×33.0cm
ひろしま美術館蔵
- 06**
小林 萬吾
銀屏の前
1925年
油彩、カンヴァス
91.0×73.0cm
福富太郎コレクション資料室蔵
- 07**
長原 孝太郎
明星
1930年
油彩、カンヴァス
129.5×79.3cm
岐阜県美術館蔵
- 08**
中西 利雄
盛夏麗日風景
1924年
水彩、紙
- 38.3×51.5cm
個人蔵
- 09**
矢田 清四郎
足拭く女
1926年
油彩、カンヴァス
116.7×90.9cm
島根県立美術館蔵
- 10**
小磯 良平
T嬢の像
1926年
油彩、カンヴァス
116.8×91.0cm
兵庫県立美術館蔵
- 11**
高野 三三男
人形をもったパ리지ェヌ（アルルカンとコロンビーヌ）
1924-40年
油彩、カンヴァス
65.5×40.5cm
目黒区美術館蔵
- 12**
高野 三三男
ヴァイオリンのある静物（コンポジション）
1937年頃
油彩、カンヴァス
65.5×80.5cm
目黒区美術館蔵
- 13**
荻須 高德
広告のある家“パリの屋根の下”
1931年
油彩、カンヴァス
60.0×73.0cm
稲沢市荻須記念美術館蔵
- 14**
荻須 高德
パリ、モンマルトルの旧役場
1935-36年
油彩、カンヴァス
66.0×92.5cm
稲沢市荻須記念美術館蔵
- 15**
山口 長男
室内
1930年
油彩、カンヴァス
92.0×64.8cm
DIC川村記念美術館蔵
- 16**
小堀 四郎
レンブラント作《ベッサベ・オー・パン》の模写
1930年
油彩、カンヴァス
142.0×141.5cm
豊田市美術館蔵
- 17**
小磯 良平
ブルターニュ・ソーゾン港
1928年
油彩、板
37.9×45.7cm
神戸市立小磯記念美術館蔵
- 18**
小磯 良平
青衣の女
1929年
油彩、カンヴァス
73.0×60.0cm
神戸市立小磯記念美術館蔵
- 19**
中西 利雄
パリの裏街
1930年
グワッシュ、紙
48.7×60.8cm
石橋財団アーティゾン美術館蔵
- 20**
中西 利雄
トリエール・シュル・セーヌ
1930年
水彩、紙
54.5×69.5cm
千葉県立美術館蔵
- 21**
中西 利雄
森のカフェ
1931年
水彩、紙
55.5×75.5cm
個人蔵
- 22**
中西 利雄
モンテカルロ
1931年
水彩、紙
56.5×70.5cm
個人蔵
- 23**
加山 四郎
寺の小路
1930年
- 油彩、カンヴァス
60.6×72.7cm
目黒区美術館蔵
- 24**
橋口 康雄
荷馬車のある農家
1932-35年
エッチング、紙
21.6×27.3cm
鹿児島市立美術館蔵
- 25**
橋口 康雄
イタリアの修道院
1932-35年
エッチング、紙
28.0×38.0cm
鹿児島市立美術館蔵
- 26**
橋口 康雄
シドナム・ウエスト・ヒル
制作年不詳
鉛筆、水彩、紙
27.9×36.9cm
鹿児島市立美術館蔵
- 27**
橋口 康雄
ウォンズワースの通り
制作年不詳
鉛筆、水彩、紙
28.0×36.9cm
鹿児島市立美術館蔵
- 28**
橋口 康雄
スエズ運河
制作年不詳
鉛筆、水彩、紙
27.9×36.9cm
鹿児島市立美術館蔵
- 29**
橋口 康雄
堤防
制作年不詳
鉛筆、水彩、紙
27.9×36.8cm
鹿児島市立美術館蔵
- 30**
永田 一脩
『ブラウダ』を持つ蔵原惟人
1928年
油彩、カンヴァス
100.0×80.0cm
板橋区立美術館寄託

31

大月 源二
告別
1929年
油彩、カンヴァス
130.3×162.0cm
山本宣治資料館蔵

32

大月 源二
どうぞ御心配なく
1930年
墨、紙
25.1×19.6cm
目黒区美術館蔵

33

大月 源二
一寸こころで一息
1930年
墨、水彩、紙
25.5×20.5cm
目黒区美術館蔵

34

大月 源二
もえる支那
1931年
墨、ポスターカラー、紙
24.5×18.3cm
目黒区美術館蔵

35

大月 源二
興亜会議
1939年
水彩、紙
31.3×26.9cm
目黒区美術館蔵

36

青山 襄
伝単 共産党圧迫民衆
1940年
鉛筆、色鉛筆、紙
30.3×21.9cm
目黒区美術館蔵

37

染木 照
パラオの少女
1934年
油彩、板
41.0×31.7cm
染木策人氏蔵

38

染木 照
ボナベのカナール（ナニヤーク）
1934年
油彩、板

31.5×41.0cm
染木策人氏蔵

39

染木 照
サタワル島母子
1934年頃
エッチング、紙
17.8×11.9cm
町田市立国際版画美術館蔵

40

染木 照
オレアイの老婆
1934年頃
エッチング、紙
17.8×12.2cm
町田市立国際版画美術館蔵

41

染木 照
耳環を沢山下げたサタワル島の老婆
1934年頃
エッチング、紙
18.0×12.1cm
町田市立国際版画美術館蔵

42

染木 照
ボナベ島ジョカージ、水辺の土人バンガロー
1934年頃
エッチング、紙
12.0×18.9cm
町田市立国際版画美術館蔵

43

橋口 康雄
三羽の鳥
制作年不詳
リトグラフ、紙
31.4×44.5cm
鹿児島市立美術館蔵

44

橋口 康雄
騎乗する婦人
1939年
リトグラフ、紙
35.0×27.5cm
鹿児島市立美術館蔵

45

橋口 康雄
レースの女
1939年
リトグラフ、紙
34.9×26.1cm
鹿児島市立美術館蔵

46

橋口 康雄

眠る女

制作年不詳
リトグラフ、紙
27.5×39.8cm
鹿児島市立美術館蔵

47

杉浦 俊雄
浜名湖展望
1933年
油彩、カンヴァス
89.6×145.5cm
豊橋市美術博物館蔵

48

石井 清夫
伊豆風景
1933年
油彩、カンヴァス
60.5×73.0cm
群馬県立館林高等学校蔵

49

犬丸 順衛
女の横顔
1920-30年代
油彩、カンヴァス
60.5×50.0cm
個人蔵

50

犬丸 順衛
永眠—父市郎次
1926年
油彩、カンヴァス
50.5×60.4cm
個人蔵

51

高橋 弘二
騎楼のある街
1920-30年代
油彩、板
23.8×33.0cm
個人蔵

52

森 達雄
芥屋海岸
1920-30年代
油彩、板
23.7×33.1cm
個人蔵

53

岡田 謙三
室内
1936年
油彩、カンヴァス
130.3×97.2cm
秋田市立千秋美術館蔵

54

山口 長男
池
1936年
油彩、カンヴァス
65.3×92.0cm
東京国立近代美術館蔵

55

牛島 憲之
秋川
1934年
油彩、カンヴァス
89.5×145.5cm
熊本県立美術館蔵

56

矢田 清四郎
黒扇を持てる女
1932年
油彩、カンヴァス
144.8×109.5cm
個人蔵（島根県立美術館寄託）

57

小磯 良平
着物の女
1936年
油彩、カンヴァス
90.9×72.7cm
神戸市立小磯記念美術館蔵

58

小磯 良平
化粧
1936年
油彩、カンヴァス
161.0×111.0cm
神戸市立小磯記念美術館寄託（平成15年度
武田薬品工業株式会社より寄託）

59

猪熊 弦一郎
馬と裸婦
1936年
油彩、カンヴァス
182.3×291.5cm
愛知県美術館蔵

60

中西 利雄
人物
1936年
水彩、カンヴァス
117.0×91.0cm
千葉県立美術館蔵

61

中西 利雄
人物（A）
1935年

水彩、カンヴァス
116.6×90.4cm
豊橋市美術博物館蔵

62
中西 利雄
婦人帽子店
1935年
水彩、カンヴァス
105.0×125.0cm
東京国立近代美術館蔵

63
中西 利雄
夏の海岸
1936年
水彩、カンヴァス
70.0×97.0cm
東京国立近代美術館蔵

64
小磯 良平
兵士C
1938-41年頃
水彩、コンテ、紙
64.0×48.9cm
神戸市立小磯記念美術館蔵

68
小磯 良平
兵士E
1938-41年頃
水彩、コンテ、紙
63.9×49.0cm
神戸市立小磯記念美術館蔵

66
小磯 良平
兵士H
1938-41年頃
水彩、コンテ、紙
64.0×49.1cm
神戸市立小磯記念美術館蔵

67
小磯 良平
兵士K
1938-41年頃
水彩、コンテ、紙
63.9×49.0cm
神戸市立小磯記念美術館蔵

68
小磯 良平
中国風景
1938年
鉛筆、紙
32.0×49.0cm
神戸市立小磯記念美術館蔵

69
小磯 良平
風景
1938年頃
水彩、鉛筆、紙
31.7×49.3cm
神戸市立小磯記念美術館蔵

70
岡田 謙三
ラマ寺
1941年
油彩、カンヴァス
73.0×91.5cm
横浜美術館蔵

71
荻須 高德
熱河喇嘛廟
1941年
油彩、カンヴァス
65.0×92.0cm
稲沢市荻須記念美術館蔵

72
猪熊 弦一郎
長江埠の子供達
1941年
油彩、カンヴァス
130.5×194.0cm
丸亀市猪熊弦一郎現代美術館蔵

73
小磯 良平
日緬条約調印図
1944年
油彩、カンヴァス
191.5×254.7cm
東京国立近代美術館蔵（無期限貸与作品）

74
高野 三三男
中国の店先
1944年
鉛筆、紙
18.3×25.7cm
高野耀子氏蔵

75
高野 三三男
安慶の塔
1944年
水彩、鉛筆、紙
25.0×33.5cm
高野耀子氏蔵

76
高野 三三男
九江 7月1日
1944年
水彩、鉛筆、紙

24.9×33.5cm
高野耀子氏蔵

77
高野 三三男
岳州 7月21日
1944年
鉛筆、紙
25.8×36.0cm
高野耀子氏蔵

78
高野 三三男
吾が宿舎 於衡陽
1944年
墨、紙
34.0×24.4cm
高野耀子氏蔵

79
高野 三三男
昭和19年9月9日
1944年
水彩、墨、紙
24.7×33.6cm
高野耀子氏蔵

80
牛島 憲之
雨
1943年
油彩、カンヴァス
65.0×91.0cm
個人蔵（フジカワ画廊協力）

81
岡田 謙三
農婦
1944年
油彩、カンヴァス
45.2×38.1cm
秋田市立千秋美術館蔵

82
岡田 謙三
宮城の晩秋
1944年
油彩、カンヴァス
45.3×64.2cm
秋田市立千秋美術館蔵

83
猪熊 弦一郎
神奈川県津久井郡吉野町大房家疎開の時の八畳部屋
1945年
インク、紙
22.2×24.1cm
丸亀市猪熊弦一郎現代美術館蔵

84
猪熊 弦一郎
神奈川県津久井郡吉野町大房家庭戦中疎開先
スケッチ
1945年
インク、紙
24.8×26.5cm
丸亀市猪熊弦一郎現代美術館蔵

85
猪熊 弦一郎
6.23 みどりちゃん
1945年
インク、紙
25.7×35.9cm
丸亀市猪熊弦一郎現代美術館蔵

86
猪熊 弦一郎
題名不明（8月14日のスケッチ 猫）
1945年
インク、紙
35.9×25.7cm
丸亀市猪熊弦一郎現代美術館蔵

87
猪熊 弦一郎
題名不明（8月14日のスケッチ）
1945年
インク、紙
25.7×36.5cm
丸亀市猪熊弦一郎現代美術館蔵

88
猪熊 弦一郎
題名不明（9月20日のスケッチ）
1945年
水彩、インク、紙
31.3×23.7cm
丸亀市猪熊弦一郎現代美術館蔵

89
小堀 四郎
冬の花束
1946年
油彩、カンヴァス
60.8×50.2cm
豊田市美術館蔵

90
中西 利雄
新緑（沢井村）
1946年
水彩、紙
55.6×75.0cm
個人蔵

91
中西 利雄
庭先（沢井村）
1946年

水彩、紙
38.0×57.0cm
個人蔵

92
中西 利雄
室内 (B)
1946年
水彩、紙
49.7×65.5cm
個人蔵

93
中西 利雄
曇り日の離宮と駅
1947年
水彩、紙
55.0×74.5cm
千葉県立美術館蔵

94
牛島 憲之
炎昼
1946年
油彩、カンヴァス
121.0×60.5cm
京都国立近代美術館蔵

95
加山 四郎
秋の庭
1951年
油彩、カンヴァス
73.0×91.1cm
横浜美術館蔵

96
岡田 謙三
窓辺 (ノクターン)
1948年
油彩、カンヴァス
193.8×145.5cm
愛知県美術館蔵

97
近藤 啓二
父の帽子を持つ子
1950年
油彩、カンヴァス
92.0×65.0cm
個人蔵

98
高野 三三男
デコちゃん (高峰秀子)
1953年
油彩、カンヴァス
145.2×112.1cm
目黒区美術館蔵

99
荻須 高德
メニルモンタン
1954年
油彩、カンヴァス
65.3×80.3cm
稲沢市荻須記念美術館蔵

100
小磯 良平
音楽
1954年
油彩、カンヴァス
116.8×91.2cm
神戸市立小磯記念美術館蔵

101
牛島 憲之
まるいタンク
1957年
油彩、カンヴァス
72.7×116.7cm
熊本県立美術館蔵

102
岡田 謙三
入江
1973年
油彩、カンヴァス
207.5×157.5cm
京都国立近代美術館蔵

103
山口 長男
三ツノ円 A
1949年
油彩、カンヴァス
195.0×300.0cm
豊田市美術館蔵

104
猪熊 弦一郎
Water Shores A
1970年
アクリル、カンヴァス
203.3×178.0cm
丸亀市猪熊弦一郎現代美術館蔵

105
島野 重之
室内
1954年
油彩、カンヴァス
112.0×145.5cm
滋賀県立近代美術館蔵

106
島野 重之
婦人像
1963年
油彩、カンヴァス

145.5×112.1cm
滋賀県立近代美術館蔵

107
近藤 啓二
エチオピアの乙女
1961年
油彩、カンヴァス
98.5×71.3cm
近藤珠江氏蔵

108
菱田 武夫
婦人座像
1963年
油彩、カンヴァス
116.7×91.5cm
飯田市美術博物館蔵

109
荻須 高德
オ・モカ・シャロンヌ
1976年頃
油彩、カンヴァス
81.0×100.0cm
稲沢市荻須記念美術館蔵

110
矢田 清四郎
五月の出雲路
1975年
油彩、カンヴァス
128.2×160.0cm
個人蔵

111
深井 修次
引潮
1979年
油彩、カンヴァス
45.5×53.0cm
個人蔵

112
青山 襄
静物
1981年
油彩、カンヴァス
61.0×72.8cm
島根県立美術館蔵

113
荻野 映彦
高地
1992年
油彩、板
37.7×45.4cm
個人蔵

114
小磯 良平

御影の風景
1986年
油彩、カンヴァス
100.0×72.8cm
神戸市立小磯記念美術館蔵

115
水上 信雄
黒い服
1987年
油彩、カンヴァス
91.0×60.7cm
個人蔵

116
山口 長男
屏形
1963年
油彩、合板
182.0×364.0cm
愛知県美術館蔵

117
高島 功
ヨガ
1961年
油彩、板
162.0×130.0cm
田中律子氏蔵

118
藤岡 一
かやつり草
1972年
油彩、カンヴァス
130.8×162.5cm
北九州市立美術館蔵

119
岡田 謙三
静
1982年
油彩、カンヴァス
80.0×99.5cm
秋田市立千秋美術館蔵

120
小堀 四郎
滝・動中静 (命の振源)
1991年
油彩、カンヴァス
194.0×112.2cm
豊田市美術館蔵

121
猪熊 弦一郎
或晴れた一日
1992年
アクリル、カンヴァス
136.0×122.0cm
丸亀市猪熊弦一郎現代美術館蔵

122
牛島 憲之
青田
1992年
油彩、カンヴァス
65.2×91.0cm
個人蔵（フジカワ画廊協力）

資料

123
古美術実地見学旅行写真
1926年
世田谷美術館蔵

124
昭和2年東京美術学校卒業記念写真
1927年
世田谷美術館蔵

125
昭和2年東京美術学校西洋画科卒業写真
1927年
世田谷美術館蔵

126
藤島教室卒業写真
1927年
世田谷美術館蔵

127
和田教室卒業写真（複製）
1927年
染木策人氏蔵

128
岡田教室卒業写真
1927年
個人蔵

129
小磯 良平
小磯良平から猪熊弦一郎宛書簡
1927年
丸亀市猪熊弦一郎現代美術館蔵

130
橋口 康雄
橋口康雄から小堀四郎宛葉書
1928年
世田谷美術館蔵

131
第2回上社会展出品目録
1929年
豊田市美術館蔵

132
第4回上社会洋画展覧会出品会員
1931年

丸亀市猪熊弦一郎現代美術館蔵

133
猪熊 弦一郎
第4回上社会展ポスター習作
1931年
水彩、インク、紙
丸亀市猪熊弦一郎現代美術館蔵

134
猪熊 弦一郎
第4回上社会展ポスター習作
1931年
水彩、インク、紙
丸亀市猪熊弦一郎現代美術館蔵

135
猪熊 弦一郎
第4回上社会展ポスター
1931年
丸亀市猪熊弦一郎現代美術館蔵

136
小磯 良平
第5回上社会展ポスター
1932年
丸亀市猪熊弦一郎現代美術館蔵

137
第7回上社会展ポスター
1934年
丸亀市猪熊弦一郎現代美術館蔵

138
第8回上社会展集合写真
1935年
染木策人氏蔵

139
顔水龍から小堀四郎宛葉書
1930年
世田谷美術館蔵

140
小堀 四郎
猪熊弦一郎に贈る欧州情報記載の手帖
1938年
丸亀市猪熊弦一郎現代美術館蔵

141
『郷土の芸術家たち（館林双書第十四巻）』
1985年
館林市教育委員会 館林市立資料館蔵

142
山口 長男
山口長男から犬丸順衛宛葉書
1929年
個人蔵

143
小磯 良平
小磯良平と竹中郁から犬丸順衛宛絵葉書
1929年
個人蔵

144
日高 政栄
日高政栄から犬丸順衛宛葉書
1924年
個人蔵

145
日高 政栄
日高政栄から犬丸順衛宛葉書
1927年
個人蔵

146
植松 治郎
植松治郎から犬丸順衛宛葉書
1929年
個人蔵

147
植松 治郎
植松治郎から犬丸順衛宛絵葉書
1931年
個人蔵

148
植松 治郎
植松治郎から犬丸順衛宛絵葉書
1929年
個人蔵

149
猪熊 弦一郎
猪熊弦一郎から犬丸順衛宛絵葉書
1931年
個人蔵

150
犬丸 順衛
犬丸順衛の写真を用いた絵葉書
1927年
個人蔵

151
犬丸 順衛
犬丸順衛から小堀四郎宛絵葉書
1932年頃
世田谷美術館蔵

152
猪熊 弦一郎
ビルマ従軍の際に撮った写真
1943年
丸亀市猪熊弦一郎現代美術館蔵

153
猪熊 弦一郎
ビルマ従軍の際に撮った写真
1943年
丸亀市猪熊弦一郎現代美術館蔵

154
猪熊 弦一郎
ビルマ従軍の際に撮った写真
1943年
丸亀市猪熊弦一郎現代美術館蔵

155
猪熊 弦一郎
ビルマ従軍の際に撮った写真
1943年
丸亀市猪熊弦一郎現代美術館蔵

156
猪熊 弦一郎
ビルマ従軍の際に撮った写真
1943年
丸亀市猪熊弦一郎現代美術館蔵

157
猪熊 弦一郎
ビルマ従軍の際に撮った写真
1943年
丸亀市猪熊弦一郎現代美術館蔵

158
上社会昭和55年度展集合写真
1980年
世田谷美術館蔵

159
上社会昭和57年度展集合写真
1982年
世田谷美術館蔵

収集作品一覧

2020年度末 総点数

国内作家 2917点
 国外作家 631点
 合計 3548点

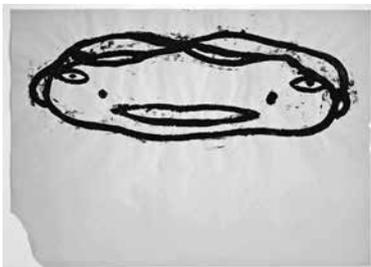
2020年度 購入作品

国内作家 7点
 国外作家 0点

2020年度 寄贈作品

国内作家 0点
 国外作家 0点

購入作品 | 国内作家 | 美術



奈良 美智
NARA Yoshitomo
Ein großes Gesicht

1991年
 アクリル、紙
 78.0×56.0cm



奈良 美智
NARA Yoshitomo
Untitled

1993年
 ペン、紙
 30.2×14.7cm



奈良 美智
NARA Yoshitomo
Untitled

1999年
 色鉛筆、紙
 27.5×17.5cm



奈良 美智
NARA Yoshitomo
Dahlia...Dahlia...Where Are You? I'm Still Here...

2000年
 色鉛筆、紙
 29.5×20.5cm



奈良 美智
NARA Yoshitomo
Untitled

2007年
 色鉛筆、紙
 29.6×21.0cm



奈良 美智
NARA Yoshitomo
Younger than Now

2016年
 ボールペン、紙
 29.7×21.0cm



奈良 美智

NARA Yoshitomo

Through the Break in the Rain

2020年

アクリル、カンヴァス

220.0×195.0cm

作品貸出実績

※会期が複数年度にまたがる巡回展は、2020年度分のみとした。

※新型コロナウイルス感染症の影響により、会期変更もしくは臨時休館した展覧会有一些ある。

作家名	作品名	展覧会名/会場	会期
ソフィ・カル	盲目の人々	LIFE 生きることは、表現すること。 熊本市現代美術館	2020年4月11日-6月14日 ※4月11日-5月10日は臨時休館
山本 丘人	海の微風	生誕120年 日本画家 山本丘人展 加藤栄三・東一記念美術館	2020年4月14日-6月7日 ※4月21日-5月21日は臨時休館
熊谷 守一	シヅミ蝶	生誕140年 熊谷守一展 わたしはわたし 伊丹市立美術館	2020年4月11日-5月31日 ※変更後の会期6月23日-7月31日
熊谷 守一	高原の秋	天童市美術館	2020年7月2日-8月2日 ※変更後の会期9月26日-10月25日
		奥田元宋・小由女美術館	2020年11月3日-12月20日
		石川県立美術館	2021年2月11日-3月14日
山口 長男	三ツノ円 A	わが青春の上社会一昭和を生きた洋画家たち	
小堀 四郎	レンブラント作《ベッサベ・オー・バン》の模写	神戸市立小磯記念美術館	2020年10月3日-12月13日
小堀 四郎	冬の花束		
小堀 四郎	滝・動中静(命の振源)		
黒田 辰秋	赤漆彫華紋飾手篋	京都市京セラ美術館開館記念展「京都の美術 250年の夢」 京都市京セラ美術館	2020年10月10日-12月6日
奈良 美智	Through the Break in the Rain	Yoshitomo Nara : I Forgot Their Names and Often Can't Remember Their Faces but Remember Their Voices Well. dallas contemporary	2021年1月30日-8月22日 ※1月30日-3月19日は臨時休館
岸田 劉生	代々木附近	電線絵画展 小林清親から山口晃まで 練馬区立美術館	2021年2月28日-4月18日
岸田 劉生	自画像	まみえる一千変万化な顔たち 丸亀市猪熊弦一郎現代美術館	2021年3月20日-6月6日 ※5月11日-5月31日は臨時休館

教育・普及

1 講演会、シンポジウム

■ 企画展 「久門 剛史 - らせんの練習」

対談：久門剛史×野村仁（美術家）

日時：5月2日[土]午後2時～3時30分

*当日イベントは行わず、参加予定者にのみオンラインで配信

動画視聴回数：425回

■ 常設特別展 「開館25周年記念コレクション展

VISION part 1 光について/光をともして」

ラウンドトーク

講師：玉山拓郎（出品作家）、横山奈美（出品作家）、中尾拓哉（美術評論家）、鈴木俊晴（当館学芸員）

日時：9月22日[火・祝]午後3時～4時30分

会場：講堂

参加人数：65人

（オンラインでのライブ配信視聴回数：168回）

■ 企画展 「わが青春の上社会-昭和を生きた洋画家たち」

講演会 「小堀四郎 『荻須君と僕』を読む」

講師：山田美佐子（稲沢市荻須記念美術館館長）

日時：2月20日[土]午後2時～3時

会場：講堂

参加人数：29人

■ 美術館教育特別レクチャー

講演会

「美術館でする美術-図工でない美術 いつの間にか図工から美術に変わったのか?から点検する美術館の使い方」

講師：齋 正弘（元宮城県美術館 教育普及部長）

開催日時：3月10日[水]、11日[木]、12日[金]

会場：講堂

スケジュール：

1日目（3月10日）

午前10時15分～12時/レクチャー 午後1時30分～3時15分/実践

*主に美術探検（10歳以上の人のための鑑賞）をめぐる

2日目（3月11日）

午前10時15分～12時/レクチャー 午後1時30分～3時15分/実践

*主に美術探検（10歳以下の人たちのための鑑賞とは?）をめぐる

3日目（3月12日）

午前10時15分～12時/レクチャー or 実践 午後1時

30分～3時15分/質疑応答

*問題点の検証・検討からはじまること

参加人数：29人

2 講座、解説会、ギャラリートーク、ワークショップ

解説会、ギャラリートーク

■ 企画展 「わが青春の上社会-昭和を生きた洋画家たち」

学芸員によるギャラリートーク

日時：①3月4日[木]午前11時30分～、②3月9日[火]、③3月11日[木]午前11時～

参加人数：①6人、②7人、③8人

3 コンサート、映画上映会、パフォーマンス等

コンサート

■ 企画展 「わが青春の上社会-昭和を生きた洋画家たち」

コンサート 「美術館で楽しむウィンターコンサート」

バイオリン：西村洋美

ピアノ：桐山尚子

主催：（公財）高橋記念美術文化振興財団

日時：1月31日[日]午後2時～3時

会場：講堂

参加人数：55人

4 アウトリーチ活動

出張授業

■ 「現代アート鑑賞」

講師：都筑正敏、鈴木俊晴、石田大祐

日時：10月21日[水]午後1時～4時

会場：愛知教育大学付属岡崎中学校

参加人数：1年生36人

5 庭園活用事業

美術館庭園を活用し、美術館への来館促進及びにぎわいの創出を目的に平成27年(2015年)秋から実施

■ 熱中症対策飲料販売

日時：8月9日[日]～9月22日[火]

出店数：1店舗

出店日数：のべ24日間

利用人数：836人

■ お庭でマルシェ

日時：11月28日[土]～29日[日]

午前10時～午後4時

会場：庭園

参加人数：2,379人

出店数：のべ52店（1日平均26店）

共催：豊田市中心市街地活性化協議会

運営：一般社団法人TCCM

6 作品ガイドボランティア

美術館の教育・普及活動を支援、活性化していくことを目的に平成8年より活動を開始。
令和3年3月現在、31名が登録。

ギャラリートツアー

*2020年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のためツアーは行わなかった。

現代美術の鑑賞入門 作品をじっくり読み解く作品鑑賞会

内容：作品ガイドボランティアとの対話を交えながら、ひとつの作品を30～40分かけて鑑賞するプログラム。新型コロナウイルス感染症対策を講じるため、展示室では作品の実見に留め、講堂で対話型鑑賞を実施した。
各回午後2時～

日にち	トーカー	作 品	参加人数
10月18日	石川、鈴木、吉田	丸山直文《path 4》	18
10月24日	竹山、三島、岡崎、小林	ヤニス・クネリス《無題》	5
11月1日	荒川、眞島、林	若林奮 《所有・雰囲気・振動、...》	13
11月7日	中尾、岡野、塚本、小森	中西夏之 《作品・5月 III》	17
11月15日	高木、矢頭、喜田、堤	奈良美智 《Through the Break in the Rain》	23
11月21日	佐孝、城所、中矢、戸田	ジルベルト・ゾリオ 《憎しみ》	11
11月29日	土田、松葉、加藤	小林耕平《1-3-1》	4
12月5日	鈴木、小野、根本	高松次郎 《赤ん坊の影No.122》	15
12月13日	中野、角田、佐々木、舟見	トニー・クラッグ 《スペクトラム》	12
合計			118

鑑賞入門プログラム みる×かんがえる×つたえる鑑賞会

内容：作品ガイドボランティアとの対話を交えながら、ひとつの作品を30-40分かけて鑑賞するプログラム。新型コロナウイルス感染症対策を講じるため、展示室では作品の実見に留め、講堂で対話型鑑賞を実施した。各回午後2時-

日にち	トーカー	作 品	参加人数
1月23日	佐々木	エゴン・シーレ《カール・グリュンヴァルトの肖像》	8
2月7日	鈴木	グスタフ・クリムト 《オイゲニア・プリマフェージュの肖像》	6
2月21日	塚本	岡田謙三《入江》	10
3月6日	根本	猪熊弦一郎 《長江埠のこどもたち》	5
3月13日	堤	牛島憲之《丸いタンク》	7
合計			36



ランドスケープツアー

内容：作品ガイドボランティアとともに庭園をめぐり、建築や庭園、屋外彫刻について理解を深めるプログラム

日時：①11月7日[土]、②11月21日[土]午前11時30分-

参加人数：①16人、②27人

オンライン鑑賞ガイド

「久門剛史 - らせんの練習」「コレクション：電気の時代」のための鑑賞支援媒体として美術館のウェブサ

イトからオンライン (PDF) で利用できる以下の鑑賞ガイドを制作した。

「久門さんメールインタビュー」
「久門展紙上トーク」
「電気の時代オンライン鑑賞ガイド」

7 | 出版、ビデオ制作

出版、印刷物

『紀要 No.12』
『年報 (令和2年度版)』
『配布用ギャラリーガイド』
企画展、テーマ展、常設展に関する出版/印刷物は、各展覧会の掲載ページを参照のこと。

ビデオ制作

企画展「久門 剛史 - らせんの練習」記録ビデオ 15分
常設特別展「開館25周年記念コレクション展 VISION part 1 光について/光をともして」記録ビデオ 15分
常設特別展「開館25周年記念コレクション展 VISION part 2・3 DISTANCE いま見える景色」15分
常設特別展「開館25周年記念コレクション展 VISION part 4 作っているのは誰? - 「一つの私」の(非)在について」15分

臨時休館中のオンラインコンテンツ

「おうちで楽しむ豊田市美術館」(美術館ウェブサイト)

8 | 小・中学校美術館学習

■中学生/美術館見学学習 なし

■その他/授業・部活動等での見学

来館日	学校名	人数
11月20日	名古屋市立宮根小学校 5年生	65
12月8日	童子山小学校(庭園利用のみ)	60
12月11日	童子山小学校(庭園利用のみ)	60
1月8日	稲武小学校 5年生	19
1月6日	猿投台中学校 美術部	28
3月2日	衣丘小学校 6年生	90
合計		322

9 | 博物館実習

実習生：10名 (8大学)

実習期間：8月25日[火]-29日[土] 計5日間

カリキュラム：

	実習内容
1日目	オリエンテーション
	美術館の役割
	美術館建築について 作品資料調査作業のための事前説明・資料配布
2日目	館内の施設・設備/管理運営について
	作品収集の意義
	調査・研究活動について
3日目	教育普及活動について
	展覧会の企画から実施まで
4日目	作品資料調査、調書作成
5日目	作品資料調査作業の報告
	作品の管理・保存
	実習のまとめ~感想及び意見交換

利用実績

展覧会総観覧者数：149,727人

附属施設利用者数：59,361人

施設総利用者数：209,088人

1 | 観覧者数

(人)

年	月	日数	企画展		常設展		高橋節郎館		合計	
			観覧者数	1日平均	観覧者数	1日平均	観覧者数	1日平均	観覧者数	1日平均
2	4	9	628	70	666	74	193	21	1,487	165
	5	12	1,261	105	1,402	117	622	52	3,285	274
	6	18	2,684	149	2,860	159	1,475	82	7,019	390
	7	12	2,327	194	2,577	215	1,204	100	6,108	509
	8	27	6,967	258	7,924	293	3,806	141	18,697	692
	9	20	8,979	449	10,365	518	4,467	223	23,811	1,191
	10	13	-	-	3,585	276	1,715	132	5,300	408
	11	26	-	-	7,339	282	3,497	135	10,836	417
	12	12	-	-	2,879	240	1,277	106	4,156	346
3	1	25	13,523	541	5,122	205	2,430	97	21,075	843
	2	24	17,406	725	7,024	293	3,411	142	27,841	1,160
	3	12	13,608	1,134	4,450	371	2,054	171	20,112	1,676
合計		210	67,383	321	56,193	268	26,151	125	149,727	713

2 | ギャラリー利用状況

※美術館利用分除く

(人)

開催期間	開催日数	展覧会名	入場者数	1日平均	市内・市外
2020年8月18日[火]～8月30日[日]	11	第20回GAM展	1,847	168	市内
10月27日[火]～11月1日[日]	6	第16回豊田工芸協会作品展	695	116	市内
11月3日[火]～11月8日[日]	6	第13回郷土創造の仲間たち展	705	118	市内
11月10日[火]～11月15日[日]	6	第18回ラ・ヴァレー豊田展	539	90	市内
11月17日[火]～11月22日[日]	6	片桐幸行展	751	125	市内
12月1日[火]～12月13日[日]	9	第23回障がい者作品展	1,361	151	市内
合計	44		5,898	134	

※開催期間は、利用許可上の日数、開催日数は実際の開館日数で記載

3 | ライブラリー利用状況

(人)

年	月	利用人数
2	4	39
	5	0
	6	0
	7	8
	8	1
	9	0
	10	0
	11	0
	12	0
3	1	0
	2	0
	3	0
合計		48

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のためライブラリーを閉鎖し救護室として利用
4月11日～3月14日

4 | レストラン等付属施設利用状況

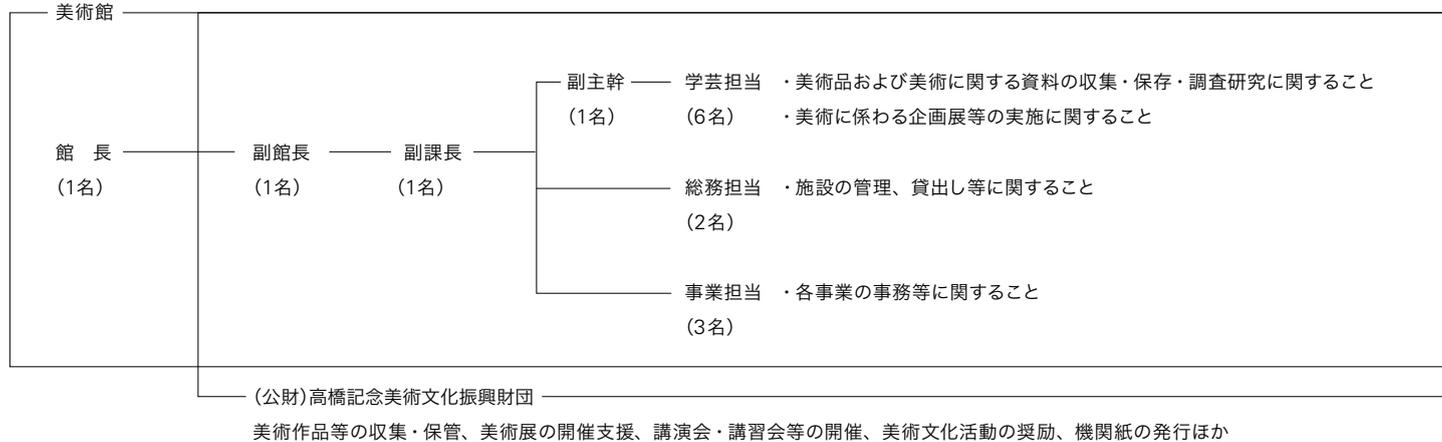
(人)

年	月	日数	レストラン	ミュージアムショップ	茶室童子苑	その他施設	合計
2	4	9	267	149	188	0	604
	5	12	355	282	0	573	1,210
	6	18	814	545	967	1,385	3,711
	7	12	683	497	234	1,119	2,533
	8	27	1,719	1,269	1,710	3,435	8,133
	9	20	1,686	1,507	1,954	4,932	10,079
	10	13	710	511	492	103	1,816
	11	26	1,475	1,059	989	2,556	6,079
	12	12	585	443	335	210	1,573
3	1	25	1,800	2,697	465	105	5,067
	2	24	2,172	3,240	622	297	6,331
	3	12	1,490	2,487	398	1,904	6,279
合計		210	13,756	14,686	8,354	16,619	53,415

※その他施設：ワークショップルーム、講堂、又日亭、七州城、庭園
※茶室童子苑は、立礼席利用者と茶室利用者と広間・小間の見学者の合計

組織

1 | 組織図 ※令和3年4月1日現在



美術作品等の収集・保管、美術展の開催支援、講演会・講習会等の開催、美術文化活動の奨励、機関紙の発行ほか

※美術館の分掌事務

- ・美術館の運営管理に関すること
- ・美術品及び美術に関する資料の収集に関すること
- ・美術品及び美術に関する資料の保管及び取扱いに関すること
- ・美術品及び美術に関する資料の展示に関すること
- ・美術に関する展覧会等の事業の実施に関すること
- ・美術に係る調査研究に関すること
- ・美術の啓発に関すること

※(公財)高橋記念美術文化振興財団は、事務局を豊田市美術館内に置き、美術館職員がその事務事業を兼務する。

2 | 美術館運営協議会

より多くの感動を与え、親しまれる美術館運営を目指して、運営協議会を設置し、展覧会の開催、美術文化の普及啓発、来館者サービスの現状と課題について協議しました。

- ①委員 10名
- ②開催日 令和2年7月30日(木)
令和3年2月8日(月)

3 | 美術品収集委員会

奈良美智作「Through the Break in the Rain」はじめ7件の美術品購入と3件の寄贈受け入れについての審査及び評価がされ、すべての案件が可決されました。

- ①委員 6名
- ②開催日 令和2年7月18日(土)
令和3年1月20日(水)

5 | 作品ガイドボランティア

毎日(木曜日を除く)午後2時から(土・日・祝日は午前11時からもあり)、来館者と対話しながら作品の魅力を紹介し、鑑賞のガイドをするギャラリー・トークの他、美術館学習での小・中学生やガイドを希望する団体等への対応を行っています。

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となりました。

- ①発足 平成9年7月
- ②登録人数 29人 ※令和3年4月1日現在
- ③活動内容 ・常設展、企画展でのギャラリーツアー
・美術館学習のための事前出張授業
・団体来館者への作品解説 など

関係法規

■ 豊田市美術館条例

平成7年3月31日

条例第1号

趣旨

第1条 この条例は、博物館法（昭和26年法律第285号。以下「法」という。）第18条の規定に基づき、豊田市美術館の設置及び管理に関し、必要な事項を定めるものとする。

設置

第2条 美術に関する市民の知識及び教養の向上を図り、市民文化の発展に寄与するため、豊田市美術館（以下「美術館」という。）を豊田市小坂本町8丁目5番地1に設置する。

事業

第3条 美術館においては、次に掲げる事業を行う。

- (1) 美術品及び美術に関する資料（以下「美術品等」という。）を収集し、保管し、及び展示すること。
- (2) 美術に関する専門的な調査研究を行うこと。
- (3) 美術に関する解説書、図録、調査研究の報告書等を作成し、及び頒布すること。
- (4) 美術に関する講演会、講習会等を開催すること。
- (5) 前各号に掲げるもののほか、美術館の設置目的を達成するため、市長が必要と認めた事業

観覧料

第4条 美術館が主催して展示する美術品等を観覧しようとする者は、別表第1に定める観覧料を納付しなければならない。ただし、中学生以下の者は、無料とする。

利用の許可

第5条 別表第2に掲げる施設（以下「施設」という。）を利用しようとする者は、市長の許可を受けなければならない。

2 学術研究等のため、美術品等の撮影、模写、模造、熟覧等（以下「美術品等の利用」という。）をしようとする者は、市長の許可を受けなければならない。

3 市長は、美術館の管理上必要があると認めるときは、前2項の許可に条件を付することができる。

利用の不許可

第6条 市長は、次の各号のいずれかに該当するときは、施設の利用及び美術品等の利用を許可しない。

- (1) 利用目的に違反すると認めるとき。
- (2) 商業宣伝、営業等の行為が主たる目的であると認めるとき。
- (3) 公の秩序又は善良な風俗を乱すおそれがあると認めるとき。
- (4) その他管理上支障があると認めるとき。

許可の取消し等

第7条 市長は、第5条第1項又は第2項の規定により許可を受けた者（以下「利用者」という。）が次の各号のいずれかに該当するときは、又は公益上特に必要があると認めるときは、許可を取り消し、利用の中止若しくは停止を命じ、又は許可に付された条件を変更することができる。

- (1) この条例又はこれに基づく規則の規定に違反したとき。
- (2) 許可に付された条件に違反したとき。

(3) 偽りその他不正な手段により許可を受けたとき。

2 前項の規定による許可の取消し等によって利用者に損害が生じた場合においても、市は、その責めを負わないものとする。

使用料

第8条 利用者（第5条第1項の規定により許可を受けた者に限る。）は、許可を受けたときにおいて、別表第2に定める使用料を納付しなければならない。

観覧料等の減免

第9条 市長は、特別の事由があると認めるときは、観覧料及び使用料を減免することができる。

観覧料等の不還付

第10条 既納の観覧料及び使用料は、還付しない。ただし、市長において特別の事由があると認めるときは、その全部又は一部を還付することができる。

権利の譲渡等の禁止

第11条 利用者は、その利用の権利を他に譲渡し、又は転貸してはならない。

設備の承認及び原状回復

第12条 利用者は、その利用に際して特別の設備をしようとするときは、あらかじめ市長の承認を受けなければならない。

2 利用者は、前項の規定により特別の設備をしたときは、利用後速やかに原状に回復しなければならない。

3 利用者が前項の義務を履行しないときは、市がこれを代行し、その費用を利用者から徴収することができる。

入館の制限

第13条 市長は、美術館内の秩序を乱し、又は乱すおそれがあると認めたとに対して、入館を拒絶し、又は退館を命ずることができる。

損害賠償

第14条 美術館の入館者及び利用者は、故意又は過失により建物、附属設備又は物品を破損し、又は滅失したときは、その損害を賠償しなければならない。ただし、市長が損害を賠償させることが適当でないとき、この限りでない。

美術館運営協議会

第15条 法第20条第1項の規定に基づき、美術館に豊田市美術館運営協議会（以下「運営協議会」という。）を置く。

2 運営協議会は、委員10人以内をもって組織する。

3 委員は、次に掲げる者のうちから市長が委嘱し、又は任命する。

- (1) 学校教育の関係者
- (2) 社会教育の関係者
- (3) 家庭教育の向上に資する活動を行う者
- (4) 学識経験を有する者
- (5) 地域との連携に資する活動を行う者
- (6) 公募による市民（市内に居住し、通勤し、又は通学する個人をいう。）

4 委員の任期は、2年とする。ただし、再任を妨げない。

5 前項本文の規定にかかわらず、委員が欠けた場合の補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

委任

第16条 この条例に定めるもののほか、必要な事項は、市長が別に定める。

附則

施行期日

1 この条例は、平成7年11月11日（以下「施行日」という。）から施行する。

別表第1（第4条関係）

豊田市美術館観覧料

区分	観覧料(円)(1人1回につき)		年間観覧料 (1人につき)
	個人	20人以上の団体	
常設展示	一般	300	5,000円以内で市長 が定める額
	大学生又は高校生	200	
常設特別展示	2,000円以内でその都度 市長が定める額		
企画展示			

備考

1 「大学生又は高校生」とは、大学、短期大学、高等学校、高等専門学校若しくは専修学校に在学する学生若しくは生徒又はこれらに準ずる者をいう。

2 「年間観覧料」とは、当該観覧料を納付した日の翌日から起算して1年を経過する日の属する月の末日までの間、同一人が回数について制限を受けることなく観覧することができる観覧料をいう。

3 前項に規定する期間に美術館を臨時に1月以上連続して休館する期間がかかる場合は、同項中「1年」とあるのは、「美術館を臨時に1月以上連続して休館する期間の月数（当該期間に1月未満の端数がある場合は、これを1月に切り上げるものとする。）を1年に加算した期間」とする。

別表第2（第5条、第8条関係）

豊田市美術館使用料

1 ギャラリー使用料

区分	利用目的	単位	使用料(円)
ギャラリー	美術に関する展覧会等の開催	1日	12,000

2 茶室使用料

区分	利用目的	使用料(円)		
		午前 (9:00~13:00)	午後 (13:00~17:00)	夜間 (17:00~21:00)
一步亭	茶会の開催	3,500	3,500	3,500
豊祥庵		1,500	1,500	1,500

■ 豊田市美術館管理規則

令和2年3月31日

規則第3号

趣旨

第1条 この規則は、豊田市美術館条例（平成7年条例第1号。以下「条例」という。）

第16条の規定に基づき、豊田市美術館（以下「美術館」という。）の管理に関し、必要な事項を定めるものとする。

開館時間及び休館日

第2条 美術館の開館時間及び休館日は、次の表のとおりとする。

区分	開館時間	休館日
美術館 (茶室を除く。)	午前10時から 午後5時30分 まで	(1)月曜日（国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日（以下「休日」という。）に当たる日を除く。） (2)12月28日から翌年1月4日まで (3)美術品等（条例第3条第1号に規定する美術品等をいう。以下同じ。）の展示替えの作業を行う日として市長があらかじめ定める日
茶室	午前9時から 午後9時まで	(1)月曜日（休日に当たる日を除く。） (2)12月28日から翌年1月4日まで

2 前項の規定にかかわらず、美術館が主催して展示する美術品等の展示会場（以下「展示会場」という。）へ入場できる時間（次項において「入場時間」という。）は、午前10時から午後5時までとする。

3 前2項の規定にかかわらず、市長は、特に必要があると認めるときは、臨時に開館時間、休館日及び入場時間を変更することができる。

観覧券の交付

第3条 市長は、条例第4条の規定により観覧料を納付した者に対し、観覧券を交付するものとする。

観覧券の提示

第4条 前条の規定により観覧券の交付を受けた者は、展示会場へ入場する際に当該観覧券を入口の係員に提示しなければならない。

利用の手続

第5条 条例第5条第1項の規定により施設の利用の許可を受けようとする者は、豊田市美術館利用許可申請書（様式第1号）を市長に提出しなければならない。

2 条例第5条第2項の規定により美術品等の利用の許可を受けようとする者は、次に掲げる事項を記載した申請書を市長に提出しなければならない。

- (1) 美術品等を利用する者の氏名及び住所
- (2) 利用する美術品等の名称その他の美術品等の特定に必要な情報
- (3) 美術品等の利用目的
- (4) 美術品等の利用日時
- (5) その他市長が必要と認める事項

3 前項の場合において、利用しようとする美術品等が寄託されたものであるときは当該寄託者の同意を得たことを証する書面を、他に著作権者があるものであるときは当該著作権者の同意を得たことを証する書面をそれぞれ添付しなければならない。ただし、市長がその必要がないと認めるときは、この限りでない。

4 第1項及び第2項の許可を受けようとする者（以下「申請者」という。）は、これらの項に規定する申請書その他必要な書面を別表第1に定める区分に従い同表に掲げる期間内に提出しなければならない。ただし、市長が特に必要と認めるときは、この限りでない。

利用許可書の交付

第6条 市長は、利用を許可したときは、豊田市美術館利用許可書（様式第2号。以下「許可書」という。）を申請者に交付する。

利用期間

第7条 施設を引き続き利用することのできる期間（以下「利用期間」という。）は、12日間とする。ただし、美術館が主催し、又は他の団体と共催する行事のために施設を利

用するときその他市長が特に必要と認めるときは、この限りでない。

2 利用期間には、休館日を含めないものとする。

利用の変更

第8条 利用の許可を受けた者（以下「利用者」という。）は、許可書に記載された事項を変更しようとするときは、豊田市美術館利用変更許可申請書（様式第3号）に許可書を添えて市長に提出し、その許可を受けなければならない。

2 市長は、前項の規定により利用の変更を許可したときは、豊田市美術館利用変更許可書（様式第4号。以下「変更許可書」という。）を利用者に交付する。

3 前項の規定により利用の変更を許可された場合において、既納の使用料の額が変更後の使用料の額に対して不足額を生じるときは、利用者は、直ちに当該不足額を納入しなければならない。

利用の許可の取消し

第9条 利用者は、許可の取消しを受けようとするときは、豊田市美術館利用許可取消申請書（様式第5号）に許可書又は変更許可書を添えて、市長に提出しなければならない。

2 市長は、前項の規定により許可を取り消したときは、豊田市美術館利用許可取消通知書（様式第6号）を利用者に交付する。

観覧料等の減免

第10条 条例第9条の規定により観覧料及び使用料を減免することができる場合及びその額は、次のとおりとする。

(1) 小学校、中学校若しくは市内に所在する高等学校又はこれらに準ずる学校の教育課程に基づく教育活動の一環として児童又は生徒の引率者が美術館の展示を観覧しようとする場合 観覧料の全額

(2) 次に掲げる要件のいずれかに該当する者が当該要件に該当することを証明するものを係員に提示し確認を受けて美術館の展示を観覧しようとする場合 観覧料の全額
ア 市内に住所を有し、かつ、高等学校又はこれに準ずる学校に通学していること。
イ 市内に所在する高等学校又はこれに準ずる学校に通学していること。

(3) 次に掲げる手帳のいずれかの交付を受けている者及びその介添者が当該手帳を係員に提示し確認を受けて美術館の展示を観覧しようとする場合 観覧料の全額
ア 身体障害者福祉法（昭和24年法律第283号）第15条に規定する身体障害者手帳
イ 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律（昭和25年法律第123号）第45条に規定する精神障害者保健福祉手帳

ウ 戦傷病者特別援護法（昭和38年法律第168号）第4条に規定する戦傷病者手帳
エ 厚生労働大臣の定めるところにより交付された療育手帳

(4) 市内に住所を有する者で次に掲げる証書のいずれかの交付を受けているものが当該証書を係員に提示し確認を受けて美術館の展示を観覧しようとする場合 観覧料の全額

ア 高齢者の医療の確保に関する法律施行規則（平成19年厚生労働省令第129号）第17条第1項に規定する被保険者証

イ 市が実施する母子・父子家庭医療費の助成事業において当該母子・父子家庭医療費の受給者に交付する受給者証

(5) 美術館の常設特別展示又は企画展示を観覧しようとする者が併せて美術館の常設展示を観覧しようとする場合 常設展示の観覧料の全額

(6) 市又は市の機関が主催し、又は他の団体と共催する行事のために施設を利用する場合 使用料の全額

(7) その他市長が特別の事由があると認められた場合 その都度市長が定める額

2 前項第1号又は第7号の規定により観覧料の減免を受けようとする者はあらかじめ豊田市美術館観覧料減免申請書（様式第7号）を、同項第6号又は第7号の規定により

使用料の減免を受けようとする者は第5条第1項に規定する申請書の提出に併せて豊田市美術館使用料減免申請書（様式第8号）を市長に提出しなければならない。ただし、市長が特に必要がないと認めるときは、この限りでない。

3 市長は、観覧料の減免を承認したときは豊田市美術館観覧料減免承認書（様式第9号）を、使用料の減免を承認したときは豊田市美術館使用料減免承認書（様式第10号）を交付する。

優待券等

第11条 市長は、特に必要があると認めるときは、優待券又は招待券を発行することができる。

観覧料等の還付

第12条 条例第10条ただし書の規定による観覧料及び使用料の還付は、別表第2に定める基準によるものとする。

利用責任者

第13条 利用者は、施設及び美術品等の利用に係る規律を保持するため、あらかじめ利用責任者を定めておかなければならない。

事前打合せ

第14条 利用者は、事前に係員と利用方法その他必要な事項について打合せを行わなければならない。ただし、市長が特に必要がないと認めるときは、この限りでない。

利用後の届出等

第15条 利用者は、施設又は美術品等の利用が終わったときは、直ちにその旨を届出て、係員の点検を受けなければならない。

利用者の遵守事項

第16条 利用者は、次に掲げる事項を守らなければならない。

(1) 利用の許可を受けていない施設及びその附属設備並びに美術品等の利用をしないこと。

(2) 次条各号に規定する行為をしないこと。

(3) 施設の利用に当たっては、入場者の安全確保の措置を講じ、及び入場者に次条各号に規定する行為をさせないこと。

(4) 美術品等の利用に当たっては、美術品等の保存に悪影響を及ぼし、及び観覧者の観覧に支障を来す行為をしないこと。

(5) 係員の指示に従うこと。

入館者の禁止事項

第17条 入館者は、次に掲げる行為をしてはならない。

(1) 施設及びその附属設備並びに美術品等を汚損し、又は損傷するおそれのある行為をすること。

(2) ライブラリーの図書、文献等の資料を所定の場所以外で閲覧すること。

(3) 所定の場所以外で飲食又は喫煙をすること。

(4) 騒音又は大声を発する等他人に迷惑を及ぼす行為をすること。

(5) 他人に危害又は迷惑を及ぼすおそれのある物品又は動物を持ち込むこと。

(6) 許可を受けずに美術館内及び敷地内において物品を販売し、又は金品の募集等の行為をすること。

(7) その他美術館の運営に支障を来す行為をすること。

美術館運営協議会の会長

第18条 豊田市美術館運営協議会（以下「運営協議会」という。）に会長を置き、委員の互選によりこれを定める。

2 会長は、運営協議会を代表し、会務を総理する。

運営協議会の会議

第19条 運営協議会の会議（以下「会議」という。）は、会長が招集し、議長となる。

2 会議は、委員の過半数が出席しなければ開くことができない。

3 会議の議事は、出席委員の過半数でこれを決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

会議の特例

第20条 会長は、緊急を要する場合その他やむを得ない理由のある場合は、委員に書面を送付し又は電磁的記録（電子的方式、磁気的方式その他人の知覚によっては認識することができない方式で作られる記録であって、電子計算機による情報処理の用に供されるものをいう。以下同じ。）を送信し、その意見を徴し又は賛否を問い、その結果をもって会議の議決に代えることができる。

2 前条の規定は、前項の規定による書面又は電磁的記録による審議について準用する。この場合において、同条第2項中「会議」とあるのは「会議における審議」と、「過半数が出席しなければ開くことができない」とあるのは「半数以上から書面又は電磁的記録による回答がなければ成立しない」と、同条第3項中「出席委員」とあるのは「書面又は電磁的記録により回答のあった委員」と読み替えるものとする。

委任

第21条 この規則に定めるもののほか、必要な事項は、市長が別に定める。

別表第1（第5条関係）

利用申請期間

利用区分		期間
施設の利用	ギャラリー	利用日の属する月が1月から3月までの場合 前年の1月5日から同月31日までの間
		利用日の属する月が4月から6月までの場合 前年の4月1日から同月30日までの間
		利用日の属する月が7月から9月までの場合 前年の7月1日から同月31日までの間
		利用日の属する月が10月から12月までの場合 前年の10月1日から同月31日までの間
	茶室	利用日の属する月の前12月から利用日の前7日までの間
美術品等の利用		利用日の属する月の前6月から利用日までの間

備考 引き続き2日以上利用しようとする場合の「利用日」とは、その最初の日をいう。

別表第2（第12条関係）

観覧料の還付の基準

区分	還付率
災害その他の観覧料（年間観覧料を除く。）を納付した者の責めに帰すことができない事由によって観覧ができなくなった場合	100%
その他市長が特別の事由があると認めた場合	その都度市長が定める還付率

使用料の還付の基準

区分	還付率
災害その他利用者の責めに帰すことができない事由による取消し	100%
利用日前 30 日までに取消申請がなされた場合	90%
利用日前 20 日までに取消申請がなされた場合	60%
利用日前 10 日までに取消申請がなされた場合	30%
その他市長が特別の事由があると認めた場合	その都度市長が定める還付率

沿革

昭和	54 (1979)年	7月	市民意識調査で、市民の20%が美術館の建設を望む結果
	59 (1984)年	3月	第4次豊田市総合計画 (1984 - 1990)の文化施設整備で、(仮称)豊田市美術館の建設を発表
平成	2 (1990)年	4月	(仮称)豊田市美術館構想委員会を設置
	3 (1991)年	3月	(仮称)豊田市美術館構想委員会が(仮称)豊田市美術館構想を答申
		4月	(仮称)豊田市美術館美術品収集委員会 (平成6年8月に同選定委員会に改称)を設置
		9月	(仮称)豊田市美術館・高橋節郎記念館基本計画を策定
	4 (1992)年	3月	(仮称)豊田市美術館建設基本設計を策定
	5 (1993)年	3月	(仮称)豊田市美術館建設実施設計を策定
		6月	建設工事着工
		10月	ヴァチカン美術館との友好交流提携に調印
	6 (1994)年	6月	デトロイト美術館との友好交流提携に調印
	7 (1995)年	3月	豊田市美術館条例公布
		6月	建設工事竣工
		11月	豊田市美術館開館
	8 (1996)年	7月	入館者10万人達成
		11月	豊田市都市景観賞 (主催:豊田市)
		12月	サインデザイン準優秀賞 (主催:(社)日本サインデザイン協会)
	9 (1997)年	11月	入館者20万人達成
		11月	建築業協会賞 (主催:建築業協会)
	10 (1998)年	2月	愛知まちなみ建築賞 (主催:愛知県)
		4月	博物館登録
		12月	中部建築賞 (主催:中部建築賞協議会)
	11 (1999)年	5月	入館者30万人達成
	12 (2000)年	11月	公共建築賞 (主催:(社)公共建築協会)
	13 (2001)年	1月	入館者40万人達成
		12月	サインデザイン準優秀賞 (主催:(社)日本サインデザイン協会)
		12月	印刷出版研究所奨励賞 (主催:印刷出版研究所)
	14 (2002)年	3月	豊田市美術館モニターを設置
		4月	豊田市美術館運営協議会を設置
		10月	グッドデザイン賞 (主催:(財)日本産業デザイン振興会)
		12月	サインデザイン優秀賞 (主催:(社)日本サインデザイン協会)
	15 (2003)年	1月	入館者50万人達成
	16 (2004)年	6月	入館者60万人達成
		9月	豊田市美術館評価専門委員会を設置
	17 (2005)年	11月	開館10周年記念事業
		12月	入館者70万人達成
	19 (2007)年	7月	入館者80万人達成
	22 (2010)年	12月	入館者100万人達成
	26 (2014)年	9月	バリアフリー化等改修工事による休館 (-27年10月)
	27 (2014)年	10月	リニューアルオープン
			開館20周年記念事業 (-28年6月)
	29 (2017)年	1月	入館者200万人達成
	30 (2018)年	7月	LED化等改修工事による休館 (-令和元年5月)
令和	1 (2019)年	6月	リニューアルオープン
	2 (2020)年	5月	優秀照明施設東海支部長賞 (主催:(一社)照明学会東海支部)

豊田市美術館 年報 No.25 (令和2年度)

発行：2021年7月

編集・発行：豊田市美術館

愛知県豊田市小坂本町8丁目5番地1

tel.0565-34-6610

印刷・製作：東名印刷株式会社